

# RiJAPAN

## IP/NETWORK CAMERA RCC-7100WP

### 取扱い説明書



アールアイジャパン株式会社

#### ●安全にお使いいただく為に（必ずお読み下さい）

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、以下の注意事項を必ずお読みください。


- ⚠ **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、大けがや死亡事故の原因となる恐れがあります。
- ⚠ **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、大けがや物的損害の原因となる恐れがあります。


#### ⚠ **警告**

- 🚫 本機を分解、改造、修理をしないでください。火災、感電、故障などの原因となります。
- 🚫 動作条件の範囲外で使用しないでください。火災、感電、故障などの原因となります。
- 🚫 正しい電源をご使用ください（AC100V 50/60Hz）。火災、感電、故障などの原因となります。
- ❗ 開口部やすき間から異物を入れないでください。また混入していた際は直ちに取り除いてください。火災、感電、故障の原因となります。
- 🚫 本製品は防塵・防水規格 IP67の防浸型ですが、水没に対して保護できる水中型ではございません。連続的に水中に浸けたり、規定外の圧力・時間以上水中に置かないでください。火災、感電、故障などの原因となります。（IP67規格は、1m以下の水中に30分以内の浸漬まで保護できます）
- 🚫 濡れた手で本体操作や電源プラグの抜き差しはしないでください。感電、故障などの原因となります。
- 🔌 使用中に煙が出ている、異臭がする等の異常がありましたら直ちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ❗ 雷が鳴り出したら本体に触れないでください。感電の原因となります。
- 🚫 電源コードを無理に曲げたり、重いものを上に載せたりしないでください。電源コードに傷がついたり断線したりすると火災、感電、故障の原因となります。

#### ⚠ **注意**

- 🚫 本機を以下のような場所で使用しないでください。
  - 暖房機器の近くなど温度が極端に高い場所
  - 強い磁気や電磁波が発生する機器の近く
  - 湿気やほこりの多いところ
  - 子どもや乳幼児の手の届く場所
  - 振動が多い場所また不安定な場所
  - 油煙や湯気があたる場所
  - 直射日光が当たる場所

 お手入れの際は、シンナーやベンジンなど揮発性の化学物で本体を拭かないでください。

 本機を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。故障などの原因となります。




#### ●ワイヤレス（無線）製品について

RCC-7100WPは2.4GHz帯全域を使用する無線設備です。電波方式には、DS-SS方式及びOFDM方式を採用しています。

2.4GHz帯は、医療機器、Bluetooth対応機器などでも使用されています。

- ・本機を使用する前に、干渉範囲内に産業・化学・医療機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないか確認してください。
- ・万一、本機使用中に上記との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、本機の使用を停止してください。

### 警告

-  本機を医療機関の中や医療機器（ペースメーカーや補聴器など）の近くで使用しないでください。本機の電波によりそれらに障害を及ぼす恐れがあります。
-  本機を航空機内で使用しないでください。航空機内では電子機器や無線機器の利用が禁止されており、安全運航に支障をきたす恐れがあります。
-  電子レンジの近くでのご使用はおやめください。電磁波の影響により、無線通信が妨害される恐れがあります。

#### ●ご利用上の注意事項

- ・本機接続の際、その他の無線機器の周辺、電子レンジなどの電磁波が発生する機器の周囲など電波の状況が悪い環境で使用した際、接続が途切れたりすることがあります。
- ・本機はすべての無線LAN機器との接続動作を確認したものではありません。
- ・無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、弊社は一切の責任を負いかねます。

## 目次

第1章：本製品について	6
1.1 付属品	6
1.2 RCC-7100WP のご紹介	6
1.3 RCC-7100WP 各部名称とはたらき	7
1.4 設置の前に	8
1.4.1 SD カードを本体に挿入する	8
1.5 設置	11
第2章：PnP スーパークライアント（専用ソフト）を使う	12
2.1 PnP スーパークライアントのインストール	12
2.2 PnP スーパークライアントを使う	13
2.2.1 各部の名称と機能	13
2.3 カメラの登録	15
2.3.1 カメラリストへカメラを登録する	15
2.3.2 グループの作成	18
2.3.3 複数のグループやサブグループを作る	19
2.3.4 カメラのグループ分け	20
2.4 映像	21
2.4.1 映像表示	21
2.4.2 映像のコントロール	21
2.5 オプション設定	22
2.5.1 オプション設定画面を開く	22
2.5.2 映像逆転	23
2.5.3 WiFi 設定	23
2.5.4 アラーム設定	25
2.5.4.1 アラームスケジュール詳細設定	26
2.5.4.2 録画設定	29
2.5.4.3 カメラパラメータの設定	31
2.6 ステータスバー	33
2.7 カメラのエクスポートとインポート	34
2.8 システムオプション	36
2.9 録画再生	38
2.9.1 ローカル録画データ再生	38
2.9.2 SD カード録画データ再生	40



2.10	アラームデータ確認	42
2.11	セットアップ	45
<b>第3章：IP カメラファインダーを使う</b>		
3.1	IP カメラファインダーをコピーする	47
3.2	IP カメラファインダーの起動	47
<b>第4章：WEB 設定画面を使う</b>		
4.1	WEB ブラウザからの映像の表示	52
4.2	映像の設定とコントロール	53
4.3	WEB 設定	57
4.3.1	ネットワーク設定	58
4.3.2	アラーム設定	65
4.3.3	ビデオ記録	67
4.3.4	システム設定	69
<b>第5章：Android スマートフォンからの確認</b>		
5.1	専用アプリケーションのダウンロードと起動	74
5.2	カメラの登録と映像表示	75
5.3	映像の調整	77
5.4	設定	79
5.5	スナップショット / 録画データの確認	81
5.6	SD カード動画データの確認	82
5.7	アラームログ	83
5.8	4画面表示	84
5.9	ソフトウェア情報	84
<b>第6章：iPhone/iPad からの確認</b>		
6.1	専用アプリケーションのダウンロードと起動	85
6.2	カメラの登録と映像表示	86
6.3	映像の調整	88
6.4	カメラ設定	90
6.5	スナップショットの確認	93
6.6	録画データの確認	94
6.7	SD カード動画データの確認	95
6.8	4画面表示	96
6.9	ソフトウェア情報	96

このたびはネットワークカメラRCC-7100WPをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に説明書をよくお読みになり、カメラのライブ映像をお楽しみください。

## 第1章:本製品について

### 1.1 付属品

本製品をご使用になる前に、付属品がすべて揃っているか確認してください。万が一不足の場合は、お早めに販売店、または弊社までご連絡ください。

付属品リスト

同梱物	数量
①RCC-7100WP(本体)	1
②アンテナ	1
③ACアダプタ	1
④LANケーブル	1
⑤インストールCD(各種ソフトウェア・取扱説明書)	1
⑥カメラ固定スタンド	1
⑦カメラ取付用ビス	1
⑧保証書	1

### 1.2 RCC-7100WPのご紹介

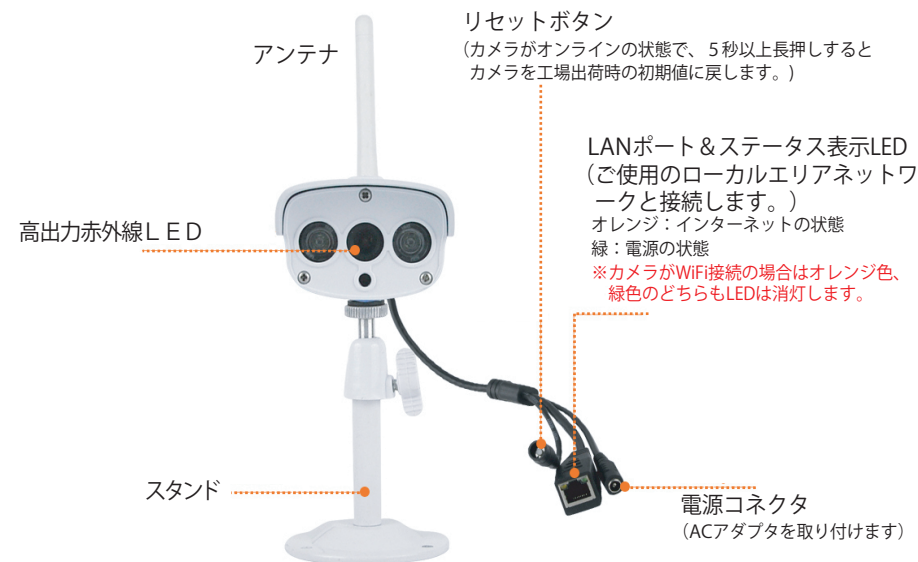
#### 【基本機能】

- 本製品はIPネットワークを通じて撮った映像を直接伝送します。
- MJPEG圧縮形式を採用することにより、LAN/WANの環境で、30キャプチャー/秒のリアルタイム映像を伝送することが可能です。
- ネットワークカメラはWEBサーバーを内蔵し、TCP/IPを設定した上でWEBブラウザから閲覧することが可能です。(※ただし、パソコンとカメラが同一LAN内にある場合のみ)また、インターネットを通じてカメラの設定・起動等の操作も出来、設備の管理、及びメンテナンスの面で非常に便利です。
- 屋外に設置できる防塵・防水規格IP67です。(※ただし、水没に対して保護できる水中型ではございませんので、連続的に水に浸けたり規定外の圧力・時間以上水中に置かないでください)

#### 【付加機能】

- WEBブラウザから、同時に最大4人が視聴できます。
- スケジュール録画や、動きを検知すると録画を開始する動体検知機能(検知レベル調整可)など多くの機能を搭載しています。

### 1.3 <RCC-7100WP> 各部名称とはたらき



#### 【microSDカードスロット(本体内部)】

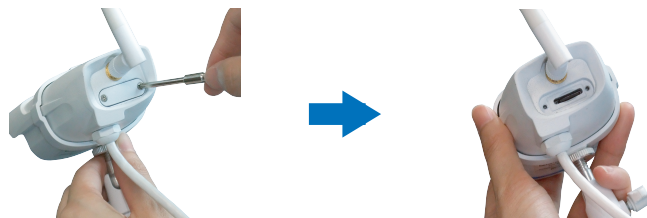


## 1.4 設置の前に

### 1.4.1 SDカードを本体に挿入する

SDカードは、カメラ本体後ろ側のスロットをネジで開けなければ挿入できません。録画データの保存をSDカードに行う場合は、カメラ設置前に必ずSDカードを挿入してください。また、カメラを取り付ける前に、予めフォーマット作業や録画など、挿入しているSDカードの動作確認を必ずおこなってください。

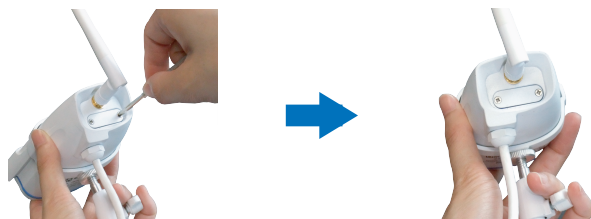
①本体後ろ側のmicroSDカードスロットの蓋のネジをプラスドライバーで外します。



②記録面を上向きにして、microSDカードを挿入します。



③奥までしっかりと挿入したら、①で取り外した蓋を再度プラスドライバーで締めて閉じます。  
※しっかりとネジが締まっていない場合、防水・防塵が来ず故障の原因となります。ネジや蓋に隙間などがなく、しっかりと締めてください。



8

## RCC-7100WP 映像表示までの流れ

### <パソコンで見る>

1. カメラとインターネットのルーターを付属の LAN ケーブルで接続します。
2. カメラに電源コードを接続し、コンセントに接続します。
3. 付属の専用ソフトをパソコンにインストールします。



4. 専用ソフトを起動します。
5. カメラ本体に貼付されたシールに記載されているカメラの UID とパスワードを専用ソフトに登録します。  
(登録方法は P15~17 をご参照ください。)
6. 映像が表示されたら、無線で使用する場合は、無線の設定をします。

※固定 IP アドレスをご使用の環境の場合は、固定 IP アドレスをカメラに割り当てなければ映像が表示できません。その場合は、割り当てる IP アドレスを事前にご準備頂き IP アドレス設定作業をおこなってください。(P47~48 をご参照ください) 作業後、映像が表示されてから無線接続設定をおこなってください。



7. カメラの取付位置と方向を決め、天井や壁に付属のスタンドを使用して設置します。スタンドを立ててそのまま置くことも可能です。

※SD カードへの録画をする場合は、設置前に必ず SD カードの挿入作業をおこなってください。設置方法は P8 をご参照ください。(本体の設置イメージにつきましては P11 をご参照ください)



8. 映像表示ボタンをクリックします。



映像確認開始です



9. 録画スケジュールやアラームなど必要な機能の設定をします。

9

### <スマートフォンで見る>

1. カメラとインターネットのルーターを付属の LAN ケーブルで接続します。
2. カメラに電源コードを接続し、コンセントに接続します。
3. 視聴用アプリケーションをダウンロードします。  
※Android は「Play ストア」から、iPhone は「App store」からダウンロードします。



4. アプリケーションを開きます。
5. カメラ本体に貼付されたシールに記載されているカメラの UID とパスワードをアプリケーションに登録します。(登録方法は P74 ~ をご参照ください。)
6. 映像が表示されたら、無線で使用する場合は、無線の設定をします。  
(パソコンで既に無線設定している場合は必要ありません。)  
※固定 IP アドレスをご使用の環境の場合は、固定 IP アドレスをカメラに割り当てなければ映像が表示できません。その場合は、割り当てる IP アドレスを事前にご準備頂き、IP アドレス設定作業をパソコンからおこなってください。(P47~48 をご参照ください) スマートフォンから固定 IP アドレス設定はおこなえませんのでご注意ください。作業後、映像が表示されたら無線接続設定をおこなってください。



7. カメラの取付位置と方向を決め、天井や壁に付属のスタンドを使用して設置します。スタンドで立ててそのまま置くことも可能です。  
※SD カードへの録画をする場合は、設置前に必ず SD カードの挿入作業をおこなってください。設置方法は P8 をご参照ください。(本体の設置イメージにつきましては P11 をご参照ください)

8. アプリケーションに登録したカメラ名をクリックします。



### 映像確認開始です

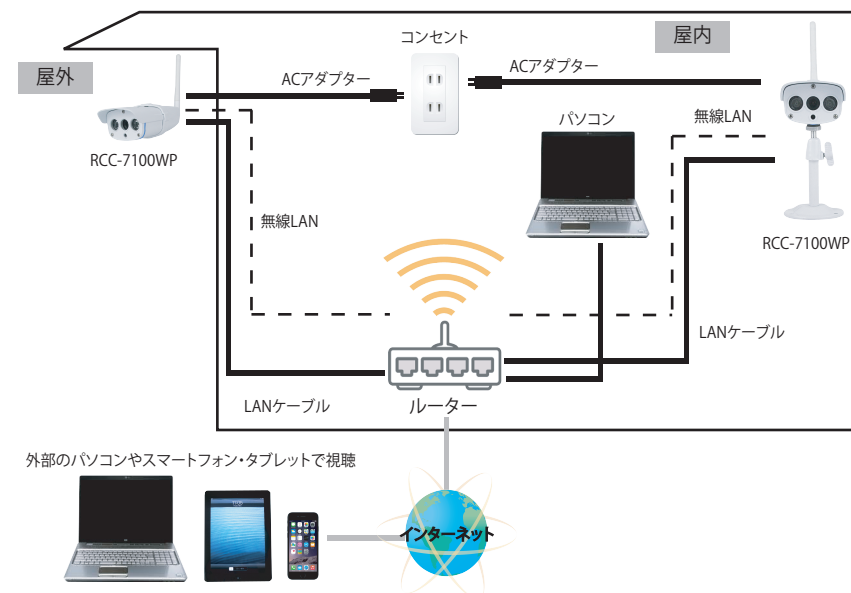


9. 録画スケジュールやアラームなど必要な機能の設定をします。  
※アプリケーションで設定できる機能は限られております。より詳細な設定はパソコンからおこなってください。

### 1.5 設置

以下のように設置してください。

#### 【設置例】



#### 【設置上の注意事項】

- ACアダプターは防塵・防水ではございません。電源は必ず屋内から取ってください。
- 外壁取付の際は、壁と取り付け面の間に水が入り込まないよう、隙間などないようにしっかりと取り付けてください。どうしても隙間ができる場合は、市販の防水用パテ等でしっかりと防水してください。
- フラットLANケーブルは電圧減衰が大きいいため、ご利用はおすすめ致しません。
- 海の近くや温泉地など、塩害や腐食性ガスの発生する環境には設置しないでください。
- 本製品は防塵・防水規格IP67の防浸型ですが、水没に対して保護できる水中型ではございません。連続的に水中に浸けたり、規定外の圧力・時間以上水中に置かないでください。火災、感電、故障などの原因となります。

IP67とは?・・・ 1m以下の水中に30分以内の浸漬まで保護できます。

## 第2章:PnPスーパークライアント(専用ソフト)を使う

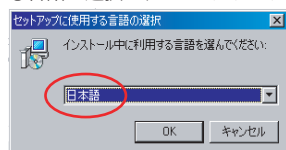
### 2.1 PnPスーパークライアントのインストール

PnPスーパークライアントは、複数台のカメラの一括管理や、動体検知・アラームの設定など、さまざまな機能を使用することができます。以下の手順に従って、本ソフトウェアをインストールしてください。

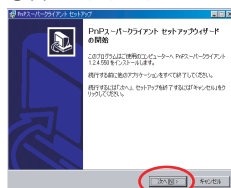
※パソコンにソフトウェアをインストールする前に、パソコンで起動しているアプリケーションを全て終了してください。他のアプリケーションが実行中の場合、プログラムが正しくインストールできない場合があります。

- 1) CD/DVD-ROMドライブに付属のインストールCDを挿入し、「PnPスーパークライアント」(専用ソフト)をインストールします。
- 2) 以下の手順に従ってインストールしてください。

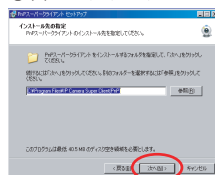
①言語を選択し、OKをクリック。



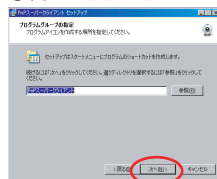
②次へをクリック



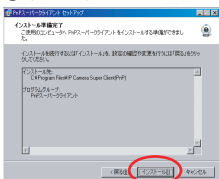
③次へをクリック



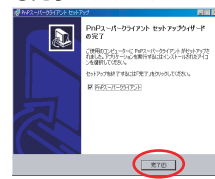
④次へをクリック



⑤インストールをクリック




⑥完了をクリック



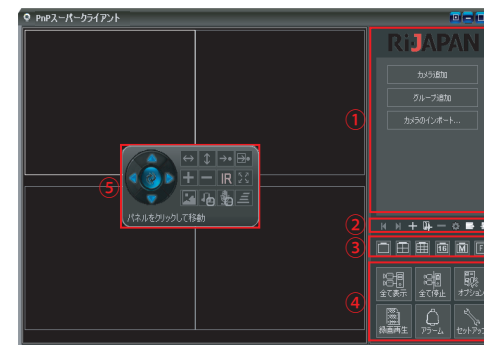
⑦デスクトップに次のアイコンが表示され、インストール終了です。








### 2.2 PnPスーパークライアントを使う




















- 1) デスクトップ上にある  のアイコンをクリックし、ソフトを起動します。
- 2) 以下のメインインターフェースが表れます。







#### 2.2.1 各部の名称と機能



各部の説明は以下をご参照ください。

①カメラリスト	登録したカメラが一覧表示されます。初めて使用する際のみ、「カメラ追加」「グループ追加」「カメラのインポート」の項目が表示されます。(※カメラ登録後は表示されません)
②カメラ登録用 各種機能ボタン	 次のカメラ、もしくは表示画面へ移動をおこないます。分割画面の場合は分割画面ごとに移動をおこないます。
	 前のカメラ、もしくは表示画面へ移動をおこないます。分割画面の場合は分割画面ごとに移動をおこないます。
	 カメラの登録を行います。クリックするとカメラの登録画面が表示されます。
	 グループの追加を行います。クリックするとグループ名の入力画面が表れます。
	 カメラの削除を行います。

	 カメラリストで選択したカメラのオプション設定が行えます。クリックするとオプション設定画面が表示されます。
	 カメラのエクスポートを行います。  カメラのインポートを行います。 <small>(※カメラのエクスポート・インポートの詳細は、34ページ2.7をご参照ください。)</small>
③分割画面設定	<p>分割画面の切り替えができます。最大で81画面の表示が可能です。</p> <p> 1台のみ表示  4台表示  9台表示  16台表示</p> <p> 6通りの分割表示を選べます。  フルスクリーンモード</p> <p><small>※但し、11~81台を分割画面で一度に映像表示する場合は、映像の画質・ビットレート・フレームレートを最低値に上げる必要があります。1台のパソコンで最高画質のまま一度に同表示できる台数は最大10台です。</small></p>
④各種機能	 カメラリストの中のカメラ全てに接続し映像表示します。
	 カメラリストの中のカメラ全ての接続を切断します。
	 カメラのシステム設定をおこなえます。
	 ローカルに保存された録画データを見ることができます。 <small>(※詳細は38ページ2.9.1をご参照ください。)</small>
	 アラームによる録画データとスナップショットを見ることができます。 <small>(※詳細は42ページ2.10をご参照ください。)</small>
	 ソフトウェアに関する情報が確認できます。 <small>( 詳細は45ページ2.11をご参照ください。)</small>
⑤操作パネル <small>※画面上で左クリックすると表示されます。</small>	 パン/チルト/巡回 (カメラ向きの操作) をおこなえるカメラの場合に使用します。 <b>本カメラでは使用できません。</b>
	 上下左右に連続巡回させます。 <b>本カメラでは使用できません。</b>
	 プリセットポジションの設定・移動を行います。 <b>本カメラでは使用できません。</b>
	 表示画面のデジタルズームをおこないます。 +はズームイン、-はズームアウトをおこないます。

	赤外線LEDライトのON/OFF切り替えをおこなえます。
	オリジナルの巡回の開始/停止/設定をおこなえます。 <b>本カメラでは使用できません。</b>
	映像の画質の調節ができます。
	オーディオ機能のON/OFFをおこないます。 <b>本カメラでは使用できません。</b>
	マイク機能のON/OFFをおこないます。 <b>本カメラでは使用できません。</b>
	カメラの移動速度を調節できます。 <b>本カメラでは使用できません。</b>

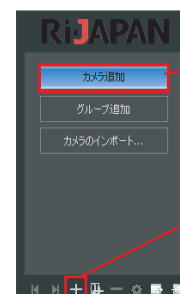
## 2.3 カメラの登録

### 2.3.1 カメラリストへカメラを登録する

設置したカメラをカメラリストへ登録します。

**注意)カメラをグループ分けする場合は、グループから先に作成をしてください。グループ作成方法は、18ページ「2.3.2 グループの作成」をご参照ください。**

- 1) カメラリストから、カメラの追加をクリックします。最初の1台目はここから登録ができますが、2台目以降はカメラ登録ボタンから登録を行ってください。  
(1台目でも追加ボタンから登録することは可能です。)



最初の1台目はここから登録ができます。

2台目以降はこちらから登録してください。  
(※1台目をここから登録することも可能です。)



2) カメラの登録画面が表示されます。以下の手順にてカメラを登録してください。

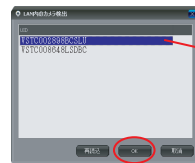
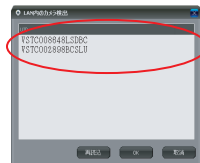


①カメラの名前を入力します。デフォルトの名前は「IPカメラ」です。

②カメラのUIDを入力します。

【ローカルエリア内のカメラの場合】

検索をクリックすると、ローカルエリア内に設置されているカメラのUIDを自動的に検索し、一覧が表示されます。登録したいカメラのID番号を選択し「OK」をクリックします。



登録するカメラのUIDを選択し「OK」をクリックします。

※カメラのUIDが表示されない場合

- 「再読み込み」をクリックして暫く待ってください。(表示されるまでに30秒から1分程度時間がかかる場合があります。)
- カメラがパソコンと同じローカルエリアネットワーク内に設置されているかどうか、再度確認してください。

【ローカルエリア外のカメラの場合】

カメラのUIDを直接手入力してください。  
(※UIDはカメラに貼付されたシールをご確認ください。)

③カメラのパスワードを入力します。

【ローカルエリア内のカメラの場合】

②の手順でUIDを検索すると、自動的にパスワードも入力されます。

【ローカルエリア外のカメラの場合】

カメラのパスワードを直接手入力してください。

(※パスワードはカメラに貼付されたシールをご確認ください。)

※カメラのデフォルトのパスワードは全てのカメラが「888888」ですので、ご購入後に変更する事をおすすめします。パスワード変更は、「パスワードの変更」をクリックして変更してください。変更後、パスワードを忘れないようにしてください。また、変更後カメラをカメラリストから一旦削除しても、カメラ本体のリセットボタンを押さないがぎり、再登録した場合は変更後のパスワードが設定されたままとなりますのでご注意ください。

④映像の上下逆転が可能です。ただし、こちらの画面から上下逆転に設定しても映像が左右反転したままになりますので、基本的にはこちらにチェックを入れる必要はありません。映像の上下逆転・左右反転の設定はWEB設定画面よりおこなってください。(P54をご参照ください)

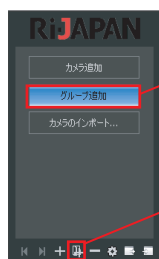
3) 「OK」をクリックしてカメラを登録します。カメラリストにカメラの名前が表示され、登録完了です。



### 2.3.2 グループの作成

複数のカメラをグループごとに分けることができます。

- 1) カメラリストから、グループの追加をクリックします。専用ソフトのインストール後すぐにグループを作成する場合はここから作成ができますが、2つ目以降のグループはグループ追加の機能ボタンから作成を行ってください。(専用ソフトインストール後すぐの作成時でも、グループ追加の機能ボタンから作成することも可能です。)

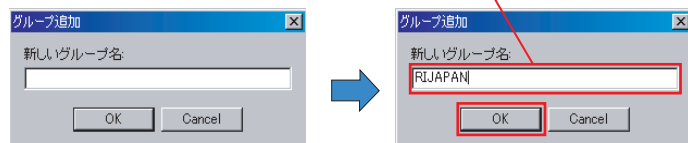


専用ソフトインストール後すぐにグループを作成する場合はここからおこなってください。

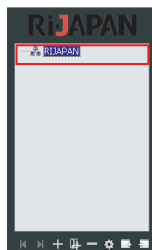
2つ目以降の作成はこちらからおこなってください。  
(※一つ目をここから作成することも可能です。)

- 2) グループ名の登録画面が表示されます。登録したいグループ名を入力して「OK」をクリックしてください。

作成するグループ名を入力し、「OK」をクリックします。



- 3) カメラリストにグループ名が表示されたら、グループの作成完了です。次のグループを作成する場合は次ページ「2.3.3 複数のグループやサブグループをつくる」をご参照ください。



### 2.3.3 複数のグループやサブグループを作る

- 1) 1つ目のグループを作った後、下記A・Bどちらかの方法でグループ名入力の画面を呼び出し、サブグループ名を入力します。

A: グループの追加を左クリック

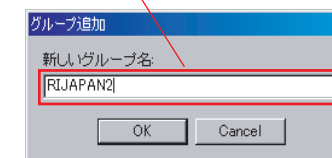


B: 作成したグループの名前を右クリック

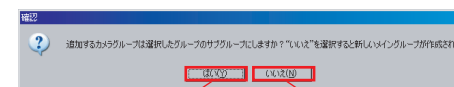


グループ追加  
を選択

作成するグループ名を入力します。



- 2) カメラ名を入力後「OK」をクリックすると、以下の確認画面が表示されます。選択したカメラグループの中にサブグループを作る場合は「はい」を、新しい別のグループを作る場合は「いいえ」をクリックします。



【グループの中にサブグループを作る場合】

【新しい別のグループを作る場合】



上記手順を繰り返し、複数のグループやサブグループを作成してください。

※ 「-」をクリックすると、グループ内のサブグループやカメラ名が隠れます。元に戻す場合は「+」をクリックしてください。



### 2.3.4 カメラのグループ分け

カメラを好きなグループごとに分類することができます。

**注意)** カメラをグループ分けする場合は、必ず先にグループを作成しておいてください。カメラ登録後にグループ分けをおこなうと、アラーム設定時のグループ指定が正しくおこなわれません。

- 1) カメラを登録したいグループをカメラリストの中から選択し、下記A・Bどちらかの方法でカメラ登録画面を呼び出します。

カメラを登録したいグループをクリックして選択します。



A: カメラの追加を左クリック



B: 作成したグループの名前を右クリック



カメラの登録画面




- 2) カメラを登録すると、選択したグループの中にカメラ名が表示されます。  
(※カメラの登録方法は、15 ページ 2.3 をご参照ください。)



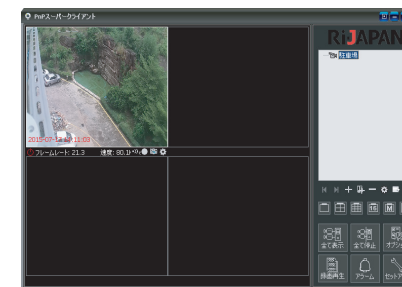
## 2.4 映像

### 2.4.1 映像表示

登録したカメラの映像を表示します。

- 1台ずつ表示させる場合・・・登録したカメラの名前をダブルクリックしてください。
- 登録した全てのカメラ映像を表示させる場合・・・機能ボタンの  をクリックしてください。

カメラの映像が表示されます。



### 2.4.2 映像のコントロール

映像のコントロールをおこないたいカメラの映像窓をクリックで選択し、画面上でマウスを左クリックすると、以下の操作パネルが現れます。各機能は以下で参照ください。



- ① 映像のデジタルズームイン・ズームアウトをおこないます。  
+はズームイン、-はズームインした映像をズームアウトさせます。約4倍のズームインが可能です。
- ② LEDライトのオン・オフをおこないます。
- ③ 画質の調節が可能です。

※操作パネル上の上記①～③以外の機能は本カメラではご使用頂けません。

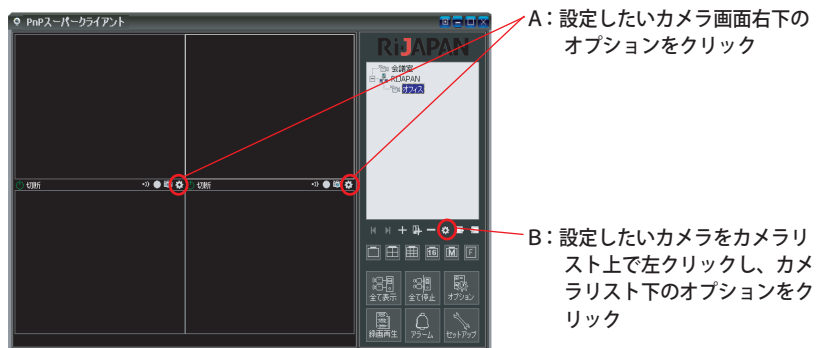
- 操作パネルを消す場合・・・操作パネルを右クリック
- 操作パネルを移動させる場合・・・パネルをクリックしたまま動かしたい方向へ移動

## 2.5 オプション設定

ここでは、登録したカメラの様々な機能の設定がおこなえます。

### 2.5.1 オプション設定画面を開く

1) オプション設定画面を、以下のA・Bどちらかの方法で表示します。



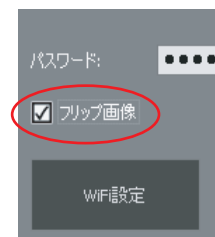
2) オプション設定画面が開きます。ここから、各種設定が行えます。



22

### 2.5.2 映像逆転

カメラを天井や壁面などに上下逆さまに設置した場合などに、映像を逆転させます。「フリップ画像」にチェックを入れると、映像を逆転させることができますが、本カメラでは天井・壁面への取付時に固定スタンドにて吊り下げて取付が可能ですので、特にご使用頂く必要はございません。



ただし、こちらの画面で上下逆転にしても、映像が左右反転したままになりますので、映像の上下逆転・左右反転の設定はWEB設定ページのコントロールパネルよりおこなってください。  
※詳しくはP54をご参照ください。

### 2.5.3 WiFi設定

カメラのWiFi接続設定をおこなえます。

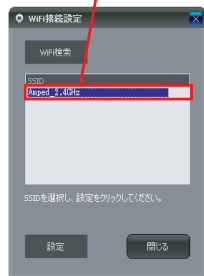
1) WiFi設定をクリックすると、設定画面が表示されます。  
設定画面の「WiFi検索」をクリックすると、稼働中の接続可能なアクセスポイントが一覧に表示されます。



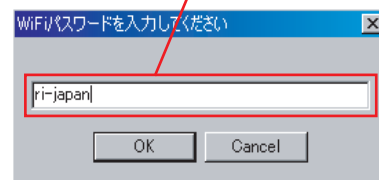
23

- 3) 接続するアクセスポイントを選択し、「設定」をクリックすると、暗号化キーの入力画面が表示されます。暗号化されている場合は、暗号化キーを入力し「OK」をクリックしてください。必要ない場合は空欄のまま「OK」をクリックしてください。

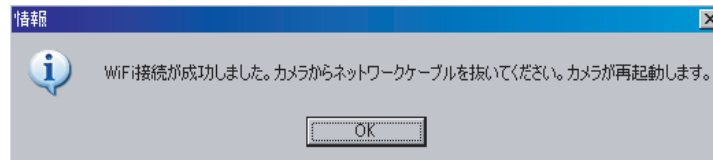
アクセスポイントを選択



暗号化キーを入力



- 4) WiFi接続が成功すると、以下の画面が表示されます。カメラからLANケーブルを抜いた後、「OK」をクリックしてください。



- 5) LANケーブルを抜きしばらくするとカメラが再起動します。カメラの映像が表示されれば正しく無線接続ができています。  
※映像が正しく表示されない場合、WiFi設定の詳細を再度よくご確認ください。

## 2.5.4 アラーム設定

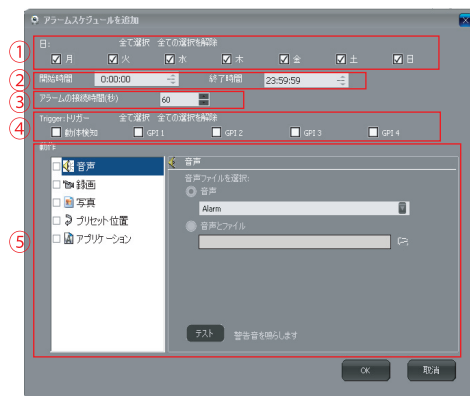
アラームのスケジュールや、アラーム入力による動作の詳細設定がおこなえます。



- ①アラーム機能を有効にする場合、チェックを入れます。
- ②アラームスケジュールをグループごとに設定する場合は、グループ名を入力します。
- ③アラームスケジュールを追加します。クリックすると詳細設定画面が表示されます。  
詳細設定については26～29ページ2.5.4.1をご参照ください。
- ④選択したスケジュールの修正をおこないます。
- ⑤選択したスケジュールの削除をおこないます。
- ⑥設定されている全てのスケジュールを削除します。
- ⑦設定したスケジュールを全てのカメラに適用させます。
- ⑧設定したスケジュールを同じグループ内のカメラに適用させます。

### 2.5.4.1 アラームスケジュール詳細設定

ここでアラームスケジュールの詳細設定をおこないます。次の説明をご参照ください。



①アラーム通知をおこなう曜日を選択します。

②アラーム通知をおこなう時間を設定します。

③アラーム通知をおこなう時間を秒単位で設定します。

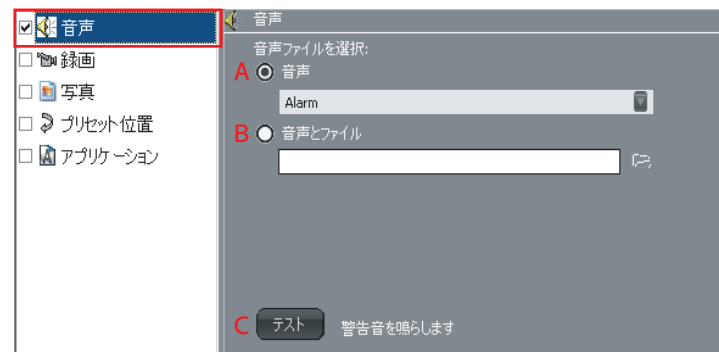
④アラーム通知をおこなう条件を設定します。

**動作検知：**カメラの捉えている範囲内で人や物が動いた場合、映像の変化を検知してアラームを通知します。

**GPI 1～3：**外部入力機器を接続したGPI 1～3のどれかによりアラームを通知します。**本カメラではこの機能は使用できません。**

⑤アラームによりどのような動作をおこなうかを設定できます。詳細は次ページをご参照ください。

●音声・・・アラーム入力により、警告音を鳴らします。



A：アラーム音声の種類を選択できます。

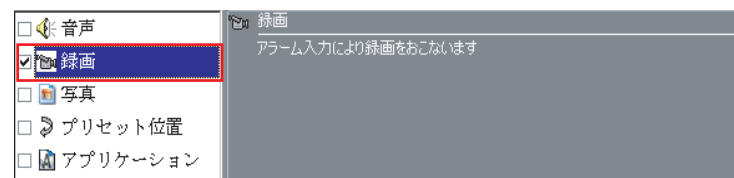
B：アラーム音声としてパソコンにある音声ファイルを使用することができます。



C：入力した内容のアラームが鳴ります。

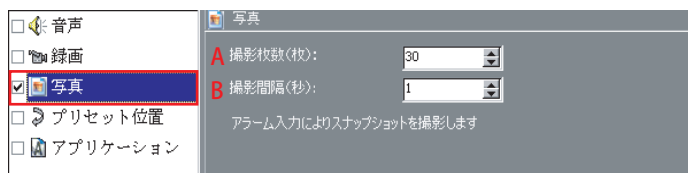


●録画・・・アラーム入力があると、録画を開始します。





●写真・・・アラーム入力により、スナップショットを撮影します。

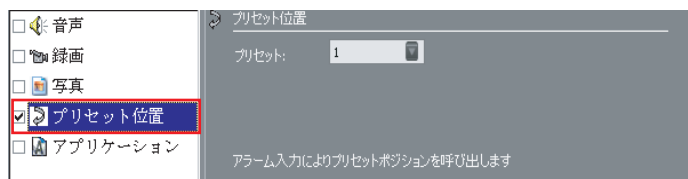


A：撮影する写真の枚数を指定できます。

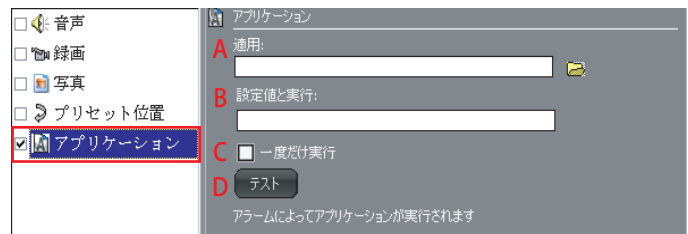
B：写真を撮影する間隔を、秒単位で設定できます。

注意) アラーム接続時間と撮影間隔の設定によっては、指定した枚数撮影できない場合がありますので、アラーム接続時間は多めに設定してください。

●プリセット位置・・・本カメラではこの機能は使用できません。



●アプリケーション・・・アラーム入力により、別のアプリケーションを動作させます。



A：動作させるアプリケーションを選択します。

B：メモ帳などのアプリケーションを立ち上げる場合にのみ使用します。ここに記入された文字の題名で起動します。

B：メモ帳などのアプリケーションを立ち上げる場合にのみ使用します。ここに記入された文字の題名で起動します。

C：一度のみ実行する場合、チェックをいれてください。

D：アプリケーションの動作のテストをおこないます。

全ての設定が終わったら、OKをクリックして必ず内容を保存してください。設定をやり直す場合は、取り消しをクリックします。

## 2.5.4.2 録画設定

カメラの録画についての詳細設定をおこなえます。

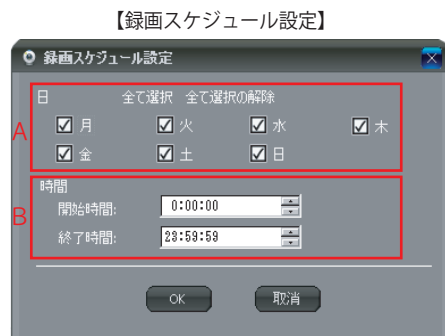


①録画機能を有効にする場合、チェックを入れます。

●連続録画・・・連続でカメラ映像を録画します。

●スケジュール録画・・・設定したスケジュール通りに録画を行います。

②録画スケジュールを追加します。クリックすると詳細設定画面が表示されます。設定詳細は以下をご確認ください。



A：録画を実行する曜日を選択します。

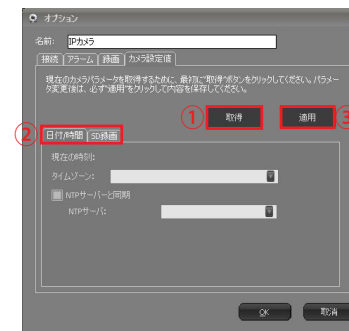
B：録画を実行する時間を指定します。

全ての設定が終わったら、OKをクリックして必ず内容を保存してください。設定をやり直す場合は、取り消しをクリックします。

- ③選択したスケジュールの修正をおこないます。
- ④選択したスケジュールの削除をおこないます。
- ⑤設定されている全てのスケジュールを削除します。
- ⑥設定したスケジュールを全てのカメラに適用させます。
- ⑦設定したスケジュールを同じグループ内のカメラに適用させます。

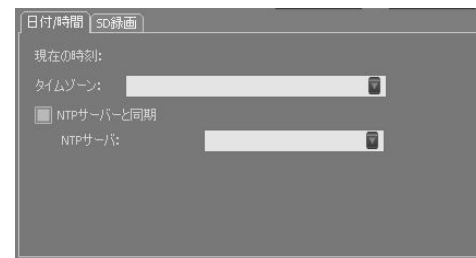
### 2.5.4.3 カメラパラメータの設定

カメラの録画についての詳細設定をおこなえます。



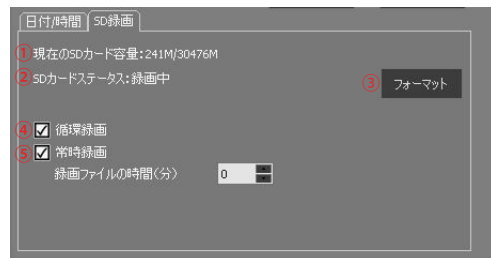
- ①詳細設定を行う前に、クリックしてください。設定値を取得します。
- ②各種カメラパラメーターの設定がおこなえます。詳細は下記をご参照ください。
- ③設定内容の保存をおこなえます。

#### 【日付/時間】



カメラはインターネットから自動的に時刻を取得しますので、基本的に、タイムゾーンなど、このページの設定を変更する必要はありません。※ここでのタイムゾーンはPnPスーパークライアント上で表示される時刻の設定です。スケジュールやアラーム動作によるSDカードへの録画の場合はWEB設定ページにて別途日付・時刻設定を必ずおこなう必要があります。（WEB設定ページでの時刻設定につきましては、P70をご参照ください。）

## 【SD録画】



- ①カメラに挿入されているマイクロSDカードの記録可能容量と現在の使用容量を表示します。
- ②カメラに挿入されているマイクロSDカードの状態を表示します。
- ③カメラに挿入されているマイクロSDカードのフォーマットをおこないます。
- ④チェックを入れると、SDカード内に空き容量がなくなった場合、古いデータから上書き保存をおこないます。
- ⑤常時（24時間）録画をおこなう場合にチェックを入れます。  
※本カメラRCC-7100WPでは録画ファイルの時間が「15分」で初期設定されており変更することができなくなっております。全ての録画データは15分刻みで保存されます。

全ての設定が終わったら「適用」をクリックし、内容を保存してください。カメラパラメーターの設定の場合は「OK」をクリックしても内容は保存されませんのでご注意ください。

## 2.6 ステータスバー

表示中の映像の状態や、設定変更・確認ができます。



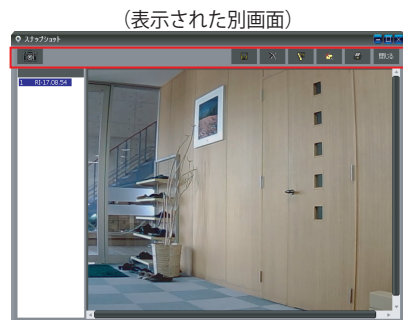
ステータスバー








- フレームレート  
1秒間に画面を書き換えることができる回数を表します。この数値が高いほど、画面表示は滑らかになります。
- 速度  
映像データの転送速度を表します。速度が速いほど映像の動きがなめらかになります。
- アラーム通知  
アラームの設定状況を表します。クリックすると、有効/無効の切り換えやオプション設定がおこなえます。
- 録画のスタート/停止  
録画の設定状況を表します。クリックすると録画スケジュールやオプション設定がおこなえます。

### ●スナップショット

表示中の映像のスナップショットを撮影・保存することができます。クリックすると撮影したスナップショットが別画面で表示されます。



(表示された別画面)

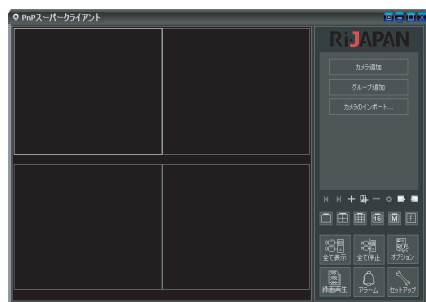
-  スナップショットボタン。クリックすると写真が撮影できます。
-  選択した写真を保存します。
-  選択した写真を削除します。
-  撮影した写真全てを保存します。
-  撮影した写真全てを削除します。
-  選択した写真を印刷します。


### ●オプション


カメラの様々な詳細設定ページを表示します。

## 2.7 カメラのエキスポートとインポート

登録したカメラリストの取り込み・取り出しができます。



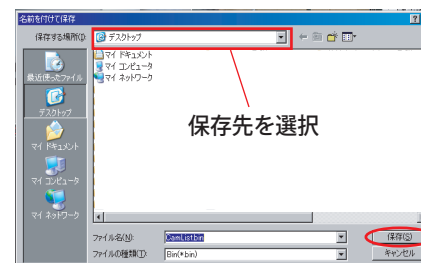
 カメラのエキスポートをおこないます。

 カメラのインポートをおこないます。

 初期画面からもカメラのインポートは可能です。

### ●カメラのエキスポート

登録したカメラリストを取り出します。カメラのエキスポートボタンをクリックすると、以下の保存画面が表示されます。保存先を選択して、保存してください。保存されたカメラリストはbinファイルで保存されます。



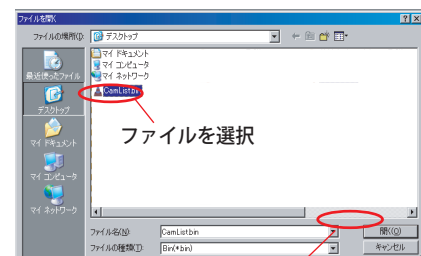
保存先を選択

保存をクリック



### ●カメラのインポート

取り出したカメラリストを、視聴ソフトへ取り込みます。カメラのインポートボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。ファイルを選択して、開くをクリックします。



ファイルを選択

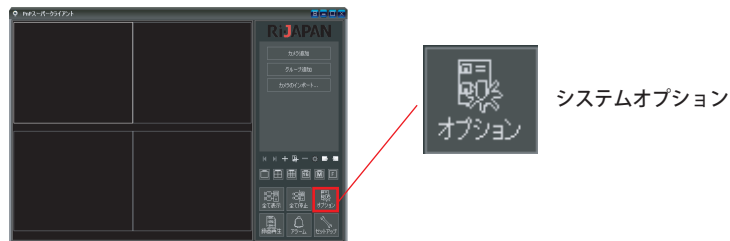
開くをクリック



カメラリストに、取り込んだカメラがそのまま登録されます。

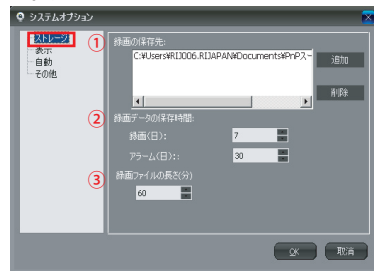
## 2.8 システムオプション

ここでは、システムの詳細設定がおこなえます。



詳細は以下をご確認ください。

### ●ストレージ



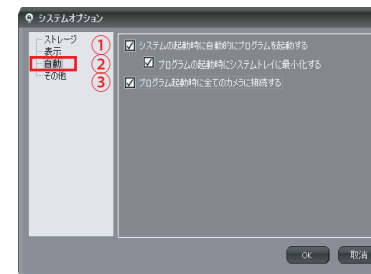
- ① 録画データの保存先を設定します。  
追加をクリックし、保存先を選択してください。
- ② アラームデータ、録画データを保存する日数を設定します。
- ③ 1ファイルの録画時間を設定します。

### ●表示



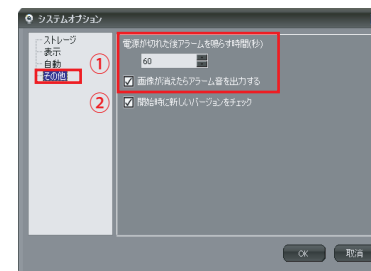
- ① 画面上にカメラ名を表示します。
- ② 画面上に現在時刻を表示します。
- ③ 表示する文字のフォントを選択します。
- ④ タイトルバーを表示させます。
- ⑤ ステータスバーを表示させます。
- ⑥ 画面の縦横比を維持します。

### ●自動



- ① 使用端末起動時に、自動的にプログラムを起動させます。
- ② プログラムの起動時にシステムトレイにソフトを最小化させます。
- ③ プログラムの起動時に、登録済みの全てのカメラ(オンラインのもの)に接続します。

### ●その他

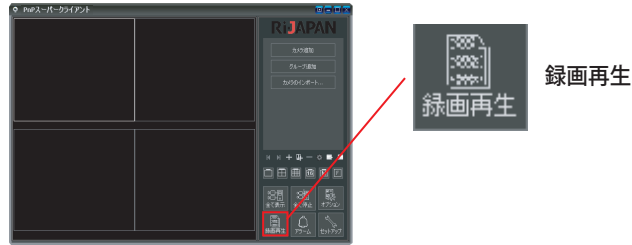


- ① 映像表示中にカメラの電源をコンセントから抜かれた場合、設定した秒数後警告音をパソコンから鳴らします。(※パソコン起動時のみ。警告音はパソコンから鳴ります。)  
設定する場合は「画像が消えたらアラーム音を出力する」に必ずチェックを入れて下さい。
- ② プログラム開始時に毎回、プログラムの新しいバージョンがあるかどうかチェックします。

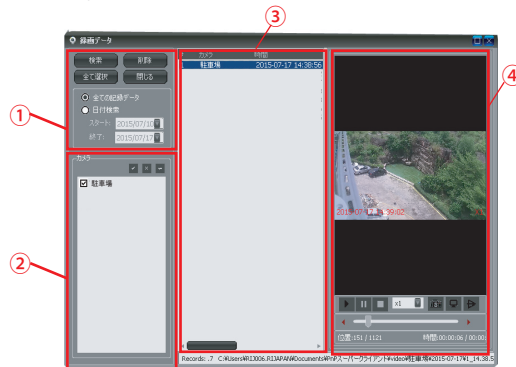
## 2.9 録画再生

### 2.9.1 ローカル録画データ再生

パソコンのハードディスクなどへのローカル録画データを再生します。



詳細は以下をご確認ください。



- ① ●検索・・・録画データの検索をおこないます。
  - 削除・・・録画データの削除をおこないます。
  - 全て選択・・・録画済みデータを全て選択します。
  - 閉じる・・・録画再生画面を閉じます。
  - 全ての記録データ・・・ここにチェックを入れて検索すると、現在までの録画済みデータが全て検索されます。
  - 日付検索・・・検索したい期間のデータだけ指定して検索ができます。


- ②録画データのあるカメラ名が検索後表示されます。  
カメラ名左側のチェック欄で、録画データを検索したいカメラだけを指定することもできます。

- 全て選択・・・検索されたカメラ全てを選択します。
- 全ての選択を解除・・・検索されたカメラの全ての選択を解除します。
- 非選択・・・選択しているカメラの選択を解除して、選択されていないカメラを選択します。

- ③検索された録画データの詳細が一覧で表示されます。再生したいデータをクリックして選択してください。

- ④選択した録画データの再生画面です。



 静止画  
※詳細は下記をご確認ください。



静止画ボタンをクリックすると、左の別画面が表示されます。再生中静止画を撮りたい箇所ごとで静止画ボタンを押し、気になるポイントを保存することができます。左上赤枠内で、撮影した全ての写真をチェックすることができます。各機能ボタンで、撮影した静止画の保存や削除もおこなえます。

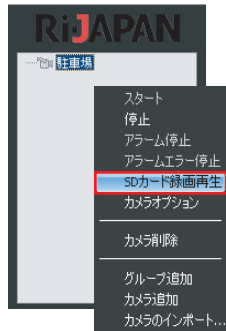


## 2.9.2 SDカード録画データ再生

カメラに挿入されたマイクロSDカード内の録画データを再生します。  
 (※マイクロSDカードへの録画設定や録画データの削除は、WEBブラウザの設定ページからのみおこなえます。本ソフト上ではおこなえません。)

①以下のA・Bどちらかの方法で再生画面を開きます。

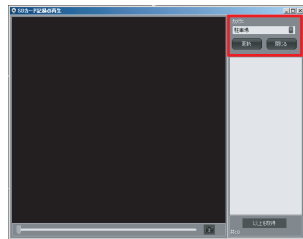
A：カメラ名を右クリック



B：映像表示画面上で右クリック



②SDカード記録の再生画面が表示されます。再生したいカメラ名を選択し、更新をクリックすると、スケジュール録画やアラームによる録画のデータが一覧で表示されます。



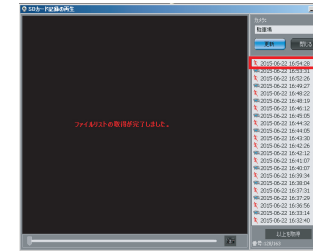
カメラ名を選択して、更新をクリック



データ一覧が表示されます

スケジュール録画、 連続録画によるデータ 動体検知や外部入力などアラームによる録画

③再生したいデータをクリックして選択すると、再生を開始します。



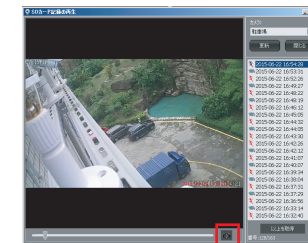
再生したいデータをクリック



再生を開始します

### 【再生データのスナップショット】

①再生中にスナップショットボタンをクリックすると、静止画が別画面で表示されます。

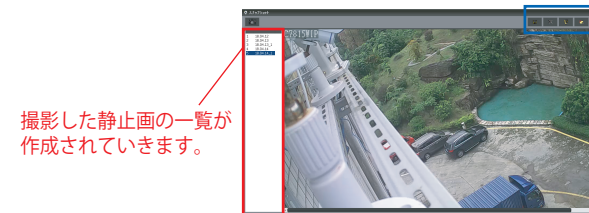


スナップショットボタンをクリック



別画面にて静止画が表示されます

②再生しながら各ポイントでスナップショットボタンを押すと、赤枠内に撮影した静止画の一覧が作成されていきます。撮影したデータは保存や印刷、削除も可能です。

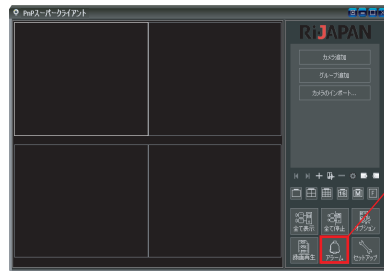


撮影した静止画の一覧が作成されていきます。

ここから、保存・削除・印刷などがおこなえます。

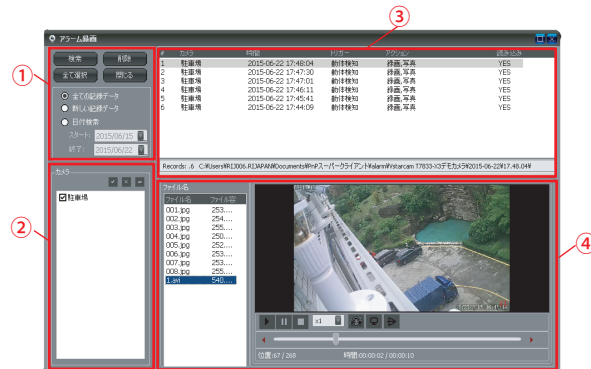
## 2.10 アラームデータ確認

アラームによる録画や写真データを確認できます。



アラーム録画

詳細は以下をご確認ください。



- ① ●検索・・・アラームデータの検索をおこないます。
- 削除・・・アラームデータの削除をおこないます。
- 全て選択・・・アラームデータを全て選択します。
- 閉じる・・・アラームデータ再生画面を閉じます。
- 全ての記録データ・・・ここにチェックを入れて検索すると、現在までのアラームデータが全て検索されます。
- 新しい記録データ・・・未確認のデータが検索されます。
- 日付検索・・・検索したい期間のデータだけ指定して検索ができます。

- ②アラームデータのあるカメラ名が検索後表示されます。カメラ名左側のチェック欄で、アラームデータを検索したいカメラだけを指定することもできます。

- 全て選択・・・検索されたカメラ全てを選択します。
- 全ての選択を解除・・・検索されたカメラの全ての選択を解除します。
- 非選択・・・選択しているカメラの選択を解除して、選択されていないカメラを選択します。

- ③検索されたアラームデータの詳細が一覧で表示されます。確認したいデータをクリックして選択してください。

- ④選択したアラームデータの再生画面です。

例) アラームによる写真撮影と録画を設定した場合

【写真データ】

アラームにより撮影した写真が一覧で表示されます。



写真の印刷やメール送信がおこなえます。

## 【録画データ】

アラームにより録画したデータが表示されます。



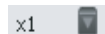
再生



一時停止



停止



再生スピード選択



フルスクリーン表示



フリップ画像 (映像逆転)

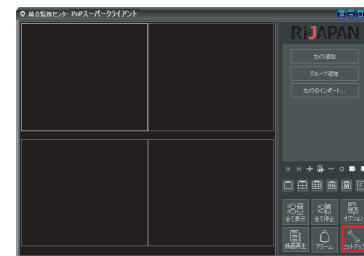


静止画

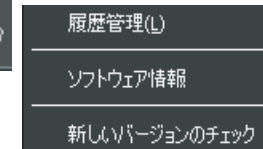
※静止画機能は38~39ページ 2.9.1 ローカル録画データ再生ページと同じです。38~39ページをご参照ください。

## 2.11 セットアップ

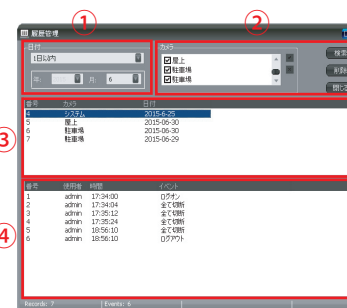
ソフトウェアに関する様々な情報が確認できます。



クリックすると下記メニューが表示されます。



●履歴管理・・・カメラ動作の履歴が確認できます。



①履歴を検索したい範囲を指定します。

②履歴を検索したいカメラ名を選択し、検索ボタンを押すと検索できます。

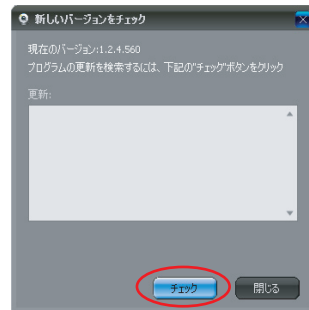
③日付範囲とカメラ名の条件に該当するカメラ名と日付が表示されます。

④③で選択したカメラの動作履歴が表示されます。

●ソフトウェア情報・・・使用しているソフトウェアのバージョンが確認できます。



- 新しいバージョンのチェック・・・ソフトウェアの更新情報のチェックがおこなえます。




チェックをクリックすると、プログラムの更新を確認することができます。

## 第3章：IPカメラファインダーを使う

### 3.1 IPカメラファインダーをコピーする

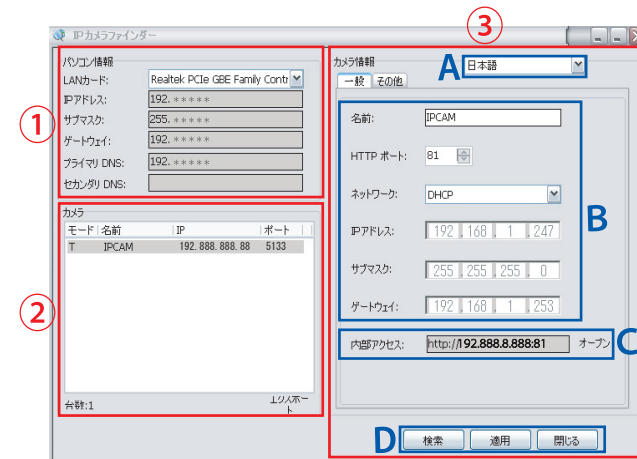
IPカメラファインダーを使って、ローカルエリアネットワーク内に接続されている複数のカメラを検索することができます。

CD/DVD-ROMドライブに付属のインストールCDを挿入して、CD内の「IP find2019.exe」のデータをドラッグし、デスクトップへコピーします。

コピーすると、デスクトップ上にIPカメラファインダーのアイコン  が表示されます。ダブルクリックし、ソフトを起動させてください。

### 3.2 IPカメラファインダーの起動

IPカメラファインダーを起動すると、以下の画面が表示されます。



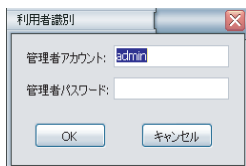
- ①パソコンの詳細情報が表示されます。
- ②ご使用のローカルエリアに接続されている全てのカメラが表示されます。エクスポートボタンでカメラリストをエクスポートすることもできます。

③【一般ページ】

カメラに関する様々な情報がここで確認できます。②の一覧の中からカメラを選択すると、選択したカメラの情報が表示されます。

A：表示する言語を選択します。

B：カメラのネットワークを設定できます。カメラのIPアドレスをDHCPサーバーから自動的に取得する場合は「DHCP」のまま変更する必要はありません。固定IPアドレスをご使用の場合は「固定IPアドレス」を選択し、手動でIPアドレスを入力してDの「適用」で保存します。利用者識別の画面が表示されたら、カメラの管理者アカウントとパスワードを入力し「OK」をクリックしてください。



初期設定は 管理者アカウントは「admin」  
管理者パスワードはカメラに貼付されたシールに記載されたものと同じです。

C：カメラ映像をWEB経由で確認する際に使用します。

アドレスを、WEBブラウザのアドレスバーに直接入力、もしくはオープンボタンをクリックします。

(※WEB 経由での映像表示・設定は、カメラとパソコンが同じローカルエリアネットワーク内にある場合のみおこなえます。)

●アドレスバーに入力する場合



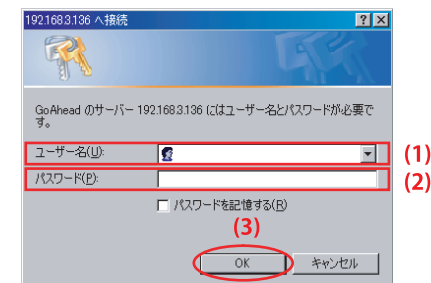
●オープンボタンを使う場合



入力するとログイン画面が表示されますので、下記内容を入力し「OK」をクリックします。

- (1) ユーザー名：「admin」
- (2) パスワード：カメラに貼付されたシールに記載されています。
- (3) OKをクリック

ログイン画面



ログインすると、下記画面が表示されます。以下のページからWEBブラウザ経由でカメラの映像が確認できます。



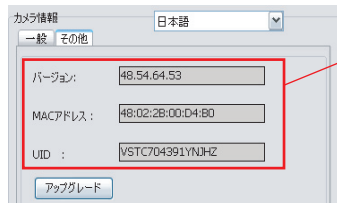
※WEBブラウザ経由の映像確認方法は52ページ4.1をご参照ください。

- D：検索・・・ローカルエリアネットワーク内のカメラを検索します。  
適用・・・IPアドレスやポートなどの設定を変更した場合、内容を保存します。  
閉じる・・・IPカメラファインダーを閉じます。

【その他ページ】

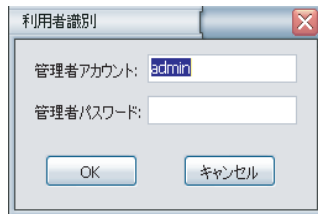
カメラの「WebUIのファームウェア」と「システムファームウェア」のアップデートがおこなえます。

WebUIのファームウェアはWEB設定ページ、システムファームウェアはカメラ本体内部のシステムです。



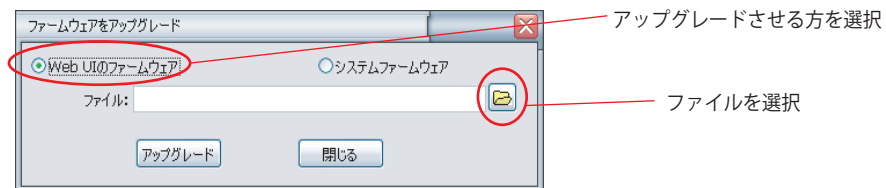
選択したカメラのバージョンとMACアドレス、UIDが表示されます

- 1) アップグレードをクリックすると、利用者識別の画面が表示されます。カメラ管理者アカウントとパスワードを入力し「OK」をクリックします。

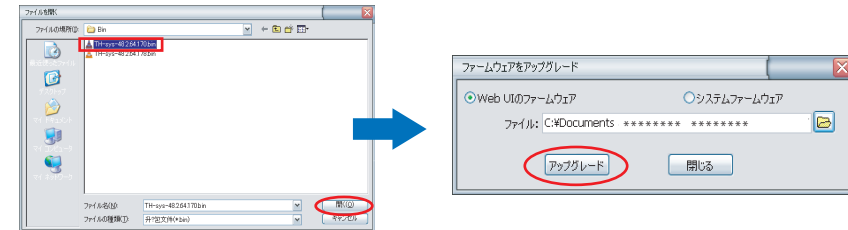


初期設定は 管理者アカウントは「admin」  
管理者パスワードはカメラに貼付されたシール  
に記載されたものと同じです。

- 2) 以下の画面が表示されたら、アップグレードさせるファームウェアにチェックをつけ、ファイルを選択します。



- 3) ファイルを選択し「開く」をクリックしてアップグレードをおこないます。



- 4) アップグレードが成功したら、「OK」をクリックしてください。





## 第4章:WEB設定画面を使う

### 4.1 WEBブラウザからの映像の表示

本製品は、Internet Explorer、Firefox、Safari、Google等のウェブブラウザに対応しています。  
 (※WEBブラウザからの映像確認・設定は、カメラとパソコンが同じローカルエリアネットワーク内にある場合のみおこなえます。ローカルエリアネットワーク以外からの映像確認・設定はPnPスーパークライアントをご使用ください。PnPスーパークライアントは、付属のCD-ROMもしくは弊社ホームページからダウンロードが可能です。弊社ホームページ：http://www.rijapan.co.jp)

WEBブラウザ画面にログインすると、以下の画面が表示されます。

(※WEBブラウザへのログイン方法はP.47～49をご参照ください。)

ネットワークカメラ

**A** ActiveX Mode (For IE Browser)  
ログイン

**B** Server Push Mode (For Safari, Firefox, Google Browser)  
ログイン

**C** iPod/iPhone/iPadユーザー用インターフェース  
ログイン

**D** ノンブライタモード(スマートフォンブラウザ用)  
ログイン

言語 日本語 モード比較

次回から表示しない

1) 閲覧するブラウザまたはOSに合うモードを選択してください。(※間違ったモードを選択すると、映像閲覧ができません。)

A : Internet Explorerから閲覧の場合

B : Safari/Firefox/Googleから閲覧の場合

(※safari/Firefox/Googleからログインする場合は、使用可能な機能が制限されますので、Internet Explorerのご使用をおすすめします。)

※C・Dは使用できません。

※ここにチェックをつけると、次回閲覧の際にはこの画面は表示されず、対応しているモードから、直接カメラ画像が表示されます。

2) 閲覧画面が表示されます。



### 4.2 映像の設定とコントロール

WEBブラウザからカメラのリアルタイムの映像が閲覧でき、カメラの映像設定などがおこなえます。モニター画面がスクリーン左側に表れ、右側にあるパネルでカメラの設定または一部操作がおこなえます。各設定項目内容は以下の通りです。



周波数	本製品設置場所の、蛍光灯周波数に合わせて選択します。周波数が合っていないと、映像がちらついて見えることがあります。通常東日本は50Hz、西日本は60Hzを設定します。
解像度	映像の解像度を設定します。この数値が大きいほど高解像度でなめらかな画質になります。 Main Stream : HD (1280×720) Sub Stream : VGA (640×360) Subsub Stream : QVGA (320×180)
ビットレート	通信回線の1秒間のデータ量を表し、この値が大きいほど高画質になります。ただし、この値が大きいと、それだけファイルの大きさも大きくなります。
フレームレート	数値が大きいほど、映像の動きがスムーズになります。
サウンド	本カメラでは使用できません。
プリセット	本カメラでは使用できません。
パン/チルト コントロール 	本カメラでは使用できません。

### 各種機能ボタン



本カメラでは使用できません。



本カメラでは使用できません。



クリックすると、画像の上下が逆転します。



クリックすると、画像が左右反転します。



赤外線LEDライトのON/OFFを行います。夜間などの暗い環境での動作時に自動的に赤外線照明が点灯し、暗闇でのモノクロ映像撮影が可能です。ON時は赤文字、OFF時は白文字になります。  
※OFFの場合、暗闇の映像はほとんど見えませんのでご注意ください。



本カメラでは使用できません。

### オーディオ



本カメラではこの機能はご使用頂けません。

### マイク



本カメラではこの機能はご使用頂けません。

### ローカルコンピュータに録画

ローカルコンピュータへの録画を行います。クリックだけで録画が開始します。録画中は、赤色に変わります。録画データの保存先などの詳細設定については、71ページをご参照ください。



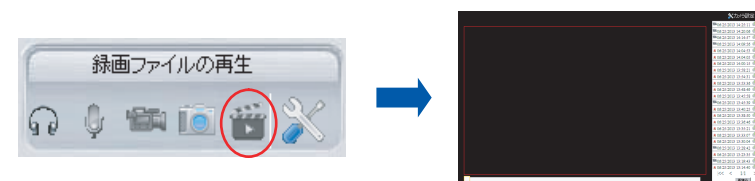
### 静止画

映像の写真を撮影することができます。クリックすると、設定した保存先に撮影した写真が保存されます。写真の保存先などの詳細設定については、71ページをご参照ください。



### 録画ファイルの再生

カメラ本体に挿入されたマイクロSDカードに保存された、録画データ（アラーム録画も含む）を再生します。クリックすると再生画面が表示されます。





データを更新します

全ての録画データが表示されます。再生したい録画データをクリックすると、再生がスタートします。

- スケジュールや連続録画による録画データ
- アラームによる録画データ
- 録画データをダウンロードします
- 録画データを削除します

※上記ページでダウンロードした録画データは、PnPスーパークライアントのインストール時に、自動的にインストールされる専用プレーヤーで確認することができます。以下の手順でプレーヤーを検索し、デスクトップショートカットを作成してご使用ください。

【専用プレーヤー】

Windowsスタートメニュー⇒コンピューター⇒ローカルディスク(C) ⇒ Program Files

⇒IP Camera Super Client(PnP) ⇒ Z Player

※本ソフトをローカルディスク(C)以外の場所に保存している場合は、そのドライブを選択し、プレーヤーを検索してください。

以下のファイル種類が「アプリケーション」となっているZ Playerを右クリックし、ショートカットを作成してご使用ください。

ZPlayer	2015/04/07 16:49	アプリケーション	2,302 KB
ZPlayer.ljp	2013/03/15 12:19	LJP ファイル	2 KB

カメラ設定

ここからカメラの様々な詳細設定ページへ入ります。



4.3 WEB設定

カメラ設定ボタンからWEB設定ページに入り、カメラの各種詳細設定がおこなえます。



設定ボタンをクリックすると、以下のネットワークカメラの設定ページが表れ、現在のカメラの情報が表示されます。

### ネットワークカメラの設定

ネットワーク設定	カメラ情報
アラーム設定	ファームウェアバージョン 48.54.64.86
ビデオ記録	Web UI バージョン CH75.1.53.20
システム設定	名称 IPCAM
戻る	カメラID VSTC896018XEPLM
	アラームの状態 なし
	SDカードの状態 SDカードが挿入されていない
	MAC 48:02:2A:D1:37:5A
	WiFi MAC 48:02:2A:D1:37:5A
	言語 日本語
	更新

現在のカメラの様々な情報が表示されます。

各種メニューより、カメラの様々な詳細設定がおこなえます。各メニューの詳細につきましては次ページからの詳細説明をご参照ください。

### 4.3.1 ネットワーク設定

ネットワークの基本的な設定や確認を行うことができます。IPアドレスや無線LANの設定・変更、RTSPやONVIFに関する情報確認はこのページから行ってください。

基本ネットワーク設定	
DHCPサーバーからIPアドレスを取得する	<input checked="" type="checkbox"/>
HTTPポート	81
RTSPポート	10554
RTSPアクセスアドレス	rtsp://192.168.111.111:10554/udp/av0_0
ONVIFアクセスアドレス	http://192.168.111.111:10080/onvif/device_service
設定 更新	

#### 【基本ネットワーク設定】

ここからIPアドレスの設定・変更をおこなってください。  
本製品は、DHCPサーバーからIPアドレスを自動取得、または固定IPアドレスを割り当てることができます。

基本ネットワーク設定	
DHCPサーバーからIPアドレスを取得する	<input type="checkbox"/>
HTTPポート	3326
RTSPポート	10554
RTSPアクセスアドレス	rtsp://192.168.111.111:10554/udp/av0_0
ONVIFアクセスアドレス	http://192.168.111.111:10080/onvif/device_service
設定 更新	

- ① ● DHCPサーバーからIPアドレスを自動取得する場合  
「DHCPサーバーからIPアドレスを取得する」にチェックを入れてください。

DHCPサーバーからIPアドレスを取得する	<input checked="" type="checkbox"/>
HTTPポート	3326

- 固定IPアドレスを割り当てる場合  
「DHCPサーバーからIPアドレスを取得する」のチェックを外し、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、セカンダリDNS、HTTPポートを入力し、設定してください。

基本ネットワーク設定	
DHCPサーバーからIPアドレスを取得する	<input type="checkbox"/>
IPアドレス	192*****
サブネットマスク	255*****
ゲートウェイ	192*****
セカンダリDNS	192***** (デフォルト:208.67.222.222)
HTTPポート	3326
RTSPポート	10554
RTSPアクセスアドレス	rtsp://192.168.111.111:10554/udp/av0_0
ONVIFアクセスアドレス	http://192.168.111.111:10080/onvif/device_service
設定 更新	

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

設定後、以下のようなカメラ再起動のカウント画面が表示されますので、カウントが終了するまで電源を切ったりせずに、しばらくお待ちください。

再起動しています。電源を抜かずにお待ちください。 39

カウント終了後、WEB設定画面が切断されますので、画面を閉じて再度WEB設定画面へログインしてください。

- ② 「PnPスーパークライアント」を使用せずに、同一ネットワークもしくは外部ネットワーク（インターネット経由）からRTSP対応のメディアプレーヤーソフトを使用して、カメラの映像を確認する場合があります。

#### 【事前準備】

- カメラにIPアドレスを固定してください。（IPアドレスの固定方法についてはP48をご参照ください。）  
※DHCPのまま使用した場合、意図しない端末の情報が公開されることも御座いますので必ず固定してご使用ください。
- 予め、IPカメラファインダーからブラウザでの映像表示画面にアクセスできることを確認してください。（ブラウザでの映像表示方法についてはP47～53をご参照ください。）
- ご使用ルーターのRTSPポート10554の開放をおこなってください。  
（※ポート開放の手順につきましてはご使用ルーターによって異なりますので、ルーターの取扱説明書またはルーターのメーカーにお問合せください。）

### 【RTSP対応ソフトウェアから映像確認する】

※この先の手順につきましては、ご利用になるRTSPメディアプレイヤーソフトにより異なります。本説明書では「VLCメディアプレイヤー」Windows版を例に説明致します。  
また、VLCメディアプレイヤーのインストール方法や利用方法については弊社ではお答えできません。フリーソフトですので、あくまでも個人の責任でご使用ください。

- 1: VLCメディアプレイヤーを起動します。
- 2: 「メディア」⇒「ネットワークストリームを開く」を開きます。
- 3: 本カメラWEB設定ページ⇒「基本ネットワーク設定」ページ内の「RTSPアクセスアドレス」URLを枠内にそのままコピーもしくは入力します。
- 4: 「再生」をクリックし、映像が出ることを確認してください。

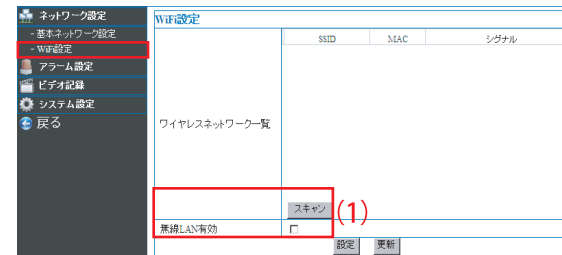
③ONVIF対応の機器で、本カメラの映像を確認する場合に使用します。

ONVIFとは・・・ONVIF (Open Network Video Interface Forum) が定めた、ネットワーク監視カメラなどのネットワークビデオ機器において、ライブ映像や音声、制御情報などを異なるメーカーの製品間で互換性を確保するための標準規格です。

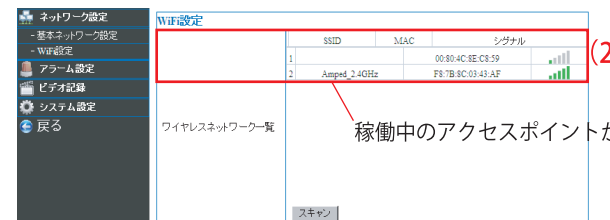
### 【WiFi設定】

本製品の無線LAN接続設定を行います。以下の手順に従い設定をおこなってください。  
(※有線接続の場合や、P23のWiFi設定を行った場合は、ここでの設定は不要です。)

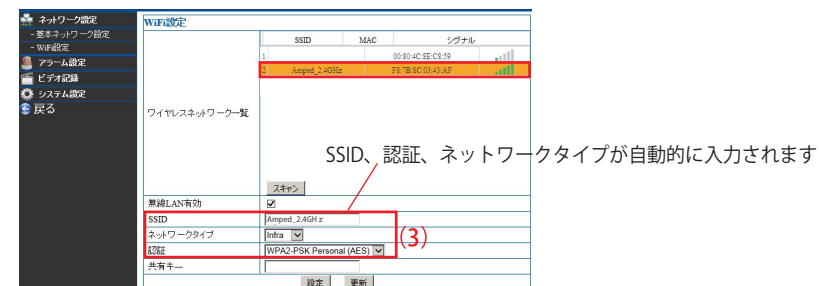
- (1) 「無線LAN有効」にチェックをつけ、「スキャン」をクリックします。



- (2) 本製品が認識した、稼働中のアクセスポイントが表示されます。



- (3) 接続するアクセスポイントをクリックし選択すると、選択したアクセスポイントの無線LAN設定内容が以下の画面に自動的に入力されます。



(4) アクセスポイントの情報を登録します。アクセスポイントの認証のタイプにより必要な情報を入力してください。

認証タイプ別の設定内容に関しては、次の説明をご参照ください。

#### ●WEPの場合

無線LAN有効	<input checked="" type="checkbox"/>
SSID	Amped_2.4GHz
ネットワークタイプ	Infra
① 認証	WEP
暗号化	システムを開く
② キーフォーマット	16進数
③ デフォルトTXキー	1
④ キー1	<input type="text"/> 64 bits
キー2	<input type="text"/> 64 bits
キー3	<input type="text"/> 64 bits
キー4	<input type="text"/> 64 bits
設定 更新	

- ① SSID・ネットワークタイプ・認証・暗号化を確認してください。  
(アクセスポイントを選択した際に自動入力されますので変更しないでください)
- ② キーフォーマットの形式を選択します。  
●キーが半角英数の場合は「ASCII」を、16進数の場合は「16進数」を選択します。
- ③ デフォルトTXキーを選択します。選択するデフォルトTXキーは接続するアクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。
- ④ WEPキーを入力し、WEPキーの長さを選択します。WEPキーの長さは以下を参照してください。

アクセスポイントのWEPキー	WEPキーの長さ
WEPキーが5文字の半角英数のとき	「64bit」
WEPキーが10桁の16進数のとき	「64bit」
WEPキーが13文字の半角英数のとき	「128bit」
WEPキーが26桁の16進数のとき	「128bit」

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

設定後、以下のようなカメラ再起動のカウント画面が表示されますので、カウントが終了するまで電源を切ったりせずに、しばらくお待ちください。

再起動しています。電源を抜かずにお待ちください。 39

カウント終了後、WEB設定画面が切断され、カメラが再起動します。カメラからLANケーブルを抜き、画面を閉じて再度WEB設定画面へログインしてください。映像が閲覧できればWiFi接続成功です。閲覧できない場合は再度有線で接続して、設定しなおしてください。

#### ●WPA-PSK/WPA2-PSKの場合

【WPA-PSK】	
SSID	Amped_2.4GHz
ネットワークタイプ	Infra
認証	WPA-PSK Personal (AES)
共有キー	<input type="text"/>
設定 更新	

【WPA2-PSK】	
SSID	Amped_2.4GHz
ネットワークタイプ	Infra
認証	WPA2-PSK Personal (AES)
共有キー	<input type="text"/>
設定 更新	

- 1) SSID・ネットワークタイプ・認証を確認してください。  
認証の「AES」「TKIP」の選択を間違えないようにしてください。
- 2) 「共有キー」を入力します。

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。



設定後、以下のようなカメラ再起動のカウント画面が表示されますので、カウントが終了するまで電源を切ったりせずに、しばらくお待ちください。

再起動しています。電源を抜かずにお待ちください。 39

カウント終了後、WEB設定画面が切断され、カメラが再起動します。  
カメラからLANケーブルを抜き、画面を閉じて再度WEB設定画面へログインしてください。映像が閲覧できればWiFi接続成功です。閲覧できない場合は再度有線で接続して、設定しなおしてください。

### 4.3.2 アラーム設定

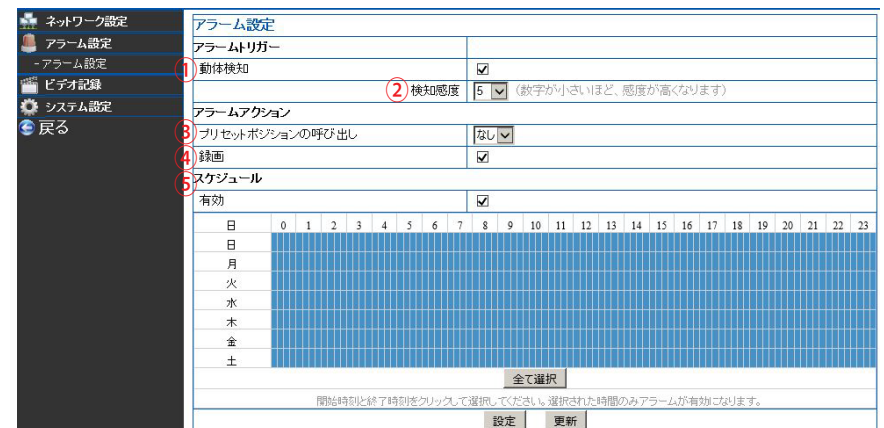
「アラーム設定」では、アラーム動作の詳細設定がおこなえます。



詳細設定については、次の説明をご参照ください。

#### 【アラーム設定】

動体検知アラームの有効・無効、動体検知アラームのスケジュールの詳細設定がおこなえます。動体検知アラームを有効にした場合は、通知スケジュールの詳細設定をおこなってください。設定項目の内容は以下の通りです。



①動体検知によりアラーム出力をおこないたい場合にチェックを入れます。

②動体検知の検知感度を選択できます。1（最高）5（中）10（最低）と、数字が小さいほど高感度になります。設置環境にあわせて調節をおこなってください。

※カメラ設置場所によっては、光のゆらぎや影などに敏感に作動してしまい、検知感度を低くしても常にアラーム通知がおこなわれる場合がございますので、予めご了承ください。



③本カメラではこの機能は使用できません。

④動体検知アラームにより、カメラ本体に挿入されたmicroSDカードへの録画を開始します。

⑤アラームスケジュールを設定します。「有効」にチェックを入れスケジュールを設定すると、その期間だけアラーム機能が有効になります。

#### 【設定方法】

1マスが15分刻みです。青がスケジュール設定された時間、白がスケジュール設定していない時間を表します。スケジュールアラーム開始時刻のマスをクリックし、次に終了時刻のマスをクリックすると、設定した時間内のマスが青色に変わります。全てを選択したい場合は「全て選択」をクリックすると、一度に全てのマスを選択できます。または「全て選択」で全てを選択後、アラーム指定しない時間のマスを選択してください。スケジュールを取り消す場合は、再度マスをクリックして、白いマスに戻してください。

日	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日	[Blue bar]																							
月	[White bar]																							
火	[White bar]																							
水	[Blue bar]																							
木	[White bar]																							
金	[Blue bar]																							
土	[White bar]																							

全て選択

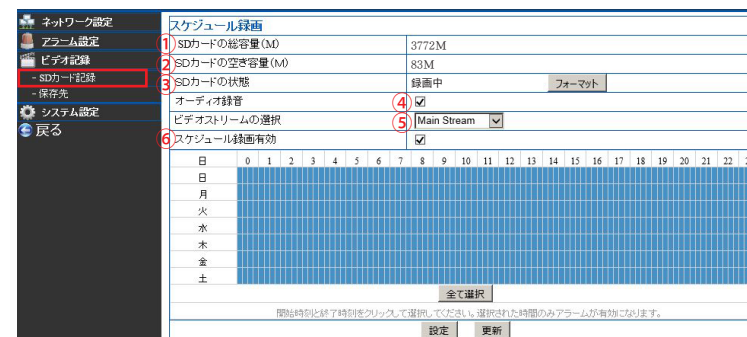
全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

### 4.3.3 ビデオ記録

ビデオ記録では、「SDカード記録」「保存先」の2つの設定がおこなえます。

#### 【SDカード記録】

マイクロSDカードへのスケジュール録画詳細設定をおこないます。



①挿入されているマイクロSDカードの総容量を表示します。

②挿入されているマイクロSDカードの空き容量を表示します。

③挿入されているマイクロSDカードの状態を表示します。マイクロSDカードをフォーマットしたい場合は「フォーマット」をクリックします。

④音声付の録画をおこなう場合にチェックを入れます。

⑤microSDカード録画の画質を設定します。ここでの画質設定は、通常の映像表示画面の画質には関係ありません。

※画質詳細については、P53をご確認ください。

⑥設定したスケジュールの間、録画をおこないます。

#### 【設定方法】

1マスが15分刻みです。青がスケジュール設定された時間、白がスケジュール設定していない時間を表します。スケジュール録画開始時刻のマスをクリックし、次に録画終了時刻のマスをクリックすると、設定した時間内のマスが青色に変わります。全てを選択したい場合は「全て選択」をクリックすると、一度に全てのマスを選択できます。または「全て選択」で全てを選択後、録画指定しない時間のマスを選択してください。スケジュールを取り消す場合は、再度マスをクリックして、白いマスに戻してください。

日	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青	青
月																								
火																								
水																								
木																								
金																								
土																								

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

#### 【保存先】

映像視聴画面のコントロールパネルの「ローカルコンピューターに録画」、「静止画」(P55をご参照ください)で撮影した動画と静止画の保存に関する詳細設定がおこなえます。

保存先	
保存先	C:\Documents and Settings\ [選択]
記録ファイルの容量	100 最低100MB～最大1000MB
記録時間(分)	5 最低5分～最大120分
記録容量	200 最低200MB
循環録画	<input checked="" type="checkbox"/>

- ①録画データと撮影した静止画のデータを保存する場所を設定します。参照をクリックして選択してください。
- ②録画データファイル1つあたりの最大容量を設定します。  
(例) 100MBで設定し、実際の録画データが200MBであった場合、100MBの録画ファイルが2つできます。
- ③録画データの記録時間(長さ)を設定します。  
(例) 30分で設定した場合、30分ごとで録画データが保存されます。

- ④①で指定したデータ保存場所の、データ保存のための空き容量と、空き容量が無くなった場合の動作をあらかじめ設定します。  
循環録画にチェックを入れると、保存データが指定した容量に達した場合、古いデータから上書きして録画します。循環録画にチェックが入っていない場合は、保存データが指定した容量に達した場合、録画を停止します。

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

#### 4.3.4 システム設定

システム設定では、カメラ情報の確認、メンテナンスなどのほかに「名称設定」「日付/時刻設定」「ユーザー設定」「パンチルト設定」「カメラの動作履歴確認」など5つの設定がおこなえます。

#### 【カメラ情報】

カメラの詳細情報が確認できます。

カメラ情報	
1)ファームウェアバージョン	48.54.64.86
2)Web UIバージョン	CH75.1.53.20
3)名称	IPCAM
4)カメラID	VSTC896018XEPLM
5)アラームの状態	なし
6)SDカードの状態	SDカードが挿入されていない
7)MAC	48:02:2A:D1:37:5A
8)WiFi MAC	48:02:2A:D1:37:5A
9)言語	日本語

- ①カメラファームウェアのバージョン
- ②Web UIのバージョン
- ③カメラの名前
- ④カメラのUID
- ⑤アラームの状態
- ⑥SDカードの状態
- ⑦カメラMACアドレス
- ⑧WiFi MACアドレス
- ⑨言語

#### 【名称設定】

カメラの名称設定がおこなえます。

名称設定	
名称	IPCAM

## 【日付/時刻設定】

NTPサーバーもしくはパソコンを通じて、カメラの日付と時間を設定します。

日付時刻設定	
1 現在の日時	Mon, 1 Jul 2013 04:12:53 UTC
2 タイムゾーン	<GMT +09:00>ソウル、ヤクーツク、東京
3 NTPサーバーと同期	<input checked="" type="checkbox"/>
NTPサーバー	time.nist.gov
4 パソコンの時刻と同期	<input type="checkbox"/>

①カメラに設定されている時刻を表示します。

②メニューの中から、ご使用の地域のタイムゾーンを選択してください。

<GMT +09:00>ソウル、ヤクーツク、東京

③NTPサーバーと同期します。同期するNTPサーバーのホスト名を、メニューの中から選択してください。

NTPサーバー

- time.nist.gov
- time.nist.gov
- time.kriss.re.kr
- time.windows.com
- time.nuri.net

④カメラの時刻をパソコンに設定された時刻と同期する場合に選択します。

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

## 【ユーザー設定】

カメラのアクセスアカウントとパスワードを設定します。  
ユーザー名はWEB設定ページへログインする際に、パスワードはカメラの映像表示の際に必要なになりますので、変更後は必ずメモをとり、外部へ漏洩等の無いよう大切に保管してください。

ユーザー設定	
管理者	ユーザー名: admin
	パスワード: .....

全ての詳細設定が終わったら、「設定」をクリックし、内容を保存してください。

設定をクリックすると、カメラが再起動します。

再起動しています。電源を抜かずにお待ちください。36

再起動後は、変更したユーザー名とパスワードで再度WEB設定画面にログインしてください。

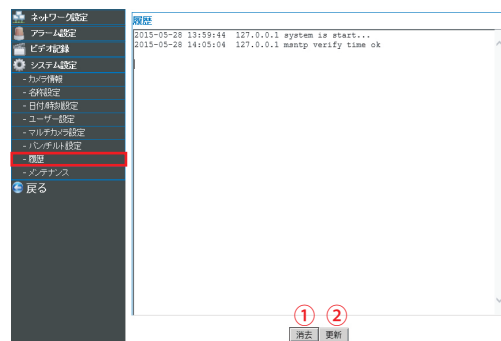
## 【パンチルト設定】

本カメラは固定カメラのため、「オープンOSD」機能のみ使用できます。  
オープンOSDにチェックを入れると、カメラの映像表示画面に「カメラ名」と「日時」が表示されます。

パンチルト設定	
プリセット有効	<input checked="" type="checkbox"/>
起動時に指定したプリセットに移動する	なし
オープン OSD	<input type="checkbox"/>
自動巡回速度	5 (デフォルト:5)
巡回回数	5
シグナルランプ	有効

## 【履歴】

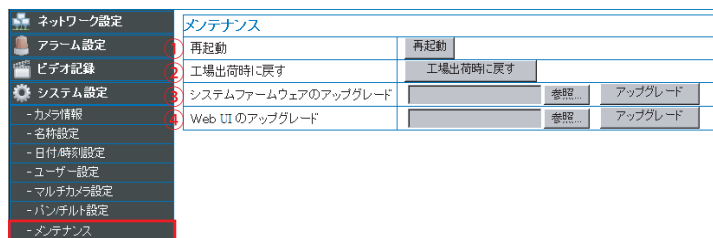
カメラの動作履歴を確認できます。



- ①全ての履歴の消去をおこないます。
- ②最新の履歴に更新をおこないます。

## 【メンテナンス】

カメラソフトウェアのメンテナンス、設定内容の初期化などをおこないます。



- ①カメラの再起動をおこないます。
- ②カメラの設定を全て、工場出荷時の状態に戻します。  
(※スケジュールなど詳細設定も全て削除されますのでご注意ください。)

- ③カメラ内部のシステムファームウェアのアップデートをおこないます。弊社ホームページより最新のファームウェアをダウンロードした場合におこなってください。「参照」をクリックし、ダウンロードしたファイルを選択し「アップグレード」でアップグレードをおこなってください。



以下の表示が出て、カメラが再起動します。カウントが終わるまでそのままお待ち下さい。

再起動しています。電源を抜かずにお待ちください。99

- ④WEBUI (WEB設定画面) のアップグレードをおこないます。弊社ホームページより最新のファームウェアをダウンロードした場合におこなってください。「参照」をクリックし、ダウンロードしたファイルを選択し「アップグレード」でアップグレードをおこなってください。



以下の表示が出て、カメラが再起動します。カウントが終わるまでそのままお待ち下さい。

再起動しています。電源を抜かずにお待ちください。99

※ファームウェアやWEBUIのアップデートにより、表示画面や機能の変更・追加をおこなう場合もございます。その際、本取扱い説明書の内容や表記と異なる場合もございますので、予めご了承ください。

## 第5章:Androidスマートフォンからの確認

本製品は、Androidスマートフォン・iPhone/iPad・その他タブレット端末からの映像確認に対応しています。

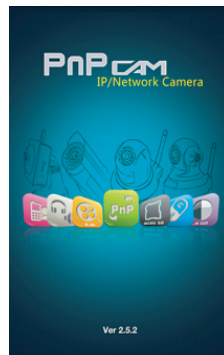
### 5.1 専用アプリケーションのダウンロードと起動

Androidスマートフォンやタブレットで映像を見るには、Android用のアプリケーション(無料)のダウンロードが必要です。「Playストア」から専用アプリ『RCC PnP Cam』を検索しダウンロードしてください。



RCC PnP Cam ※検索の際は「RCC」で検索をしてください。

ダウンロードが完了したら、『RCC PnP Cam』を起動します。

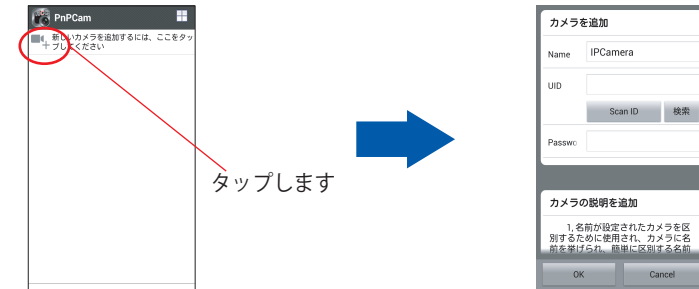


※アプリケーションのデザインや内容は更新により変更する場合がございます。予めご了承ください。

### 5.2 カメラの登録と映像表示

設置したカメラの登録をおこないます。以下の手順に従って登録をおこなってください。

- 1) アプリを起動させると以下の画面が表示されます。画面の【+】をタップします。カメラ登録画面が表示されます。



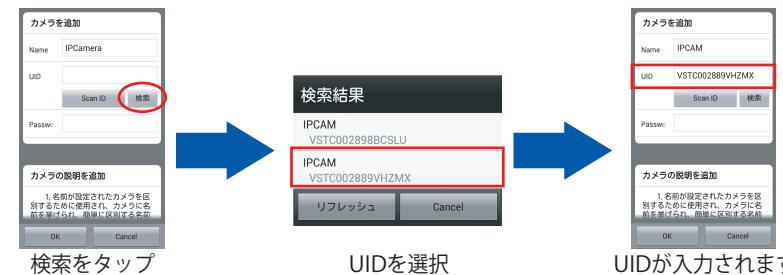
タップします

登録画面が表示されます

- 2) カメラの名前・UID・パスワードを登録します。登録方法詳細については以下をご参照ください。

#### 【カメラと同じネットワークに接続されている場合】

- ① 「検索」をタップすると、同じネットワークに接続されているカメラのUIDが表示されます。登録したいカメラのUIDをタップすると、自動的にUIDが入力されます。



検索をタップ

UIDを選択

UIDが入力されます

②名前と、カメラ本体に貼付されたシールに記載されているパスワードを入力し、OKをクリックし、登録完了です。



パスワードを入力



登録完了

#### 【カメラと違うネットワークに接続されている場合】

カメラの名前・カメラ本体に貼付されたシールに記載されているUIDとパスワードを直接入力し、OKをクリックしたら登録完了です。

#### 【QRコードを使う場合】

① 「Scan ID」 をクリックすると、スキャン画面が表示されます。  
カメラ本体に貼付されているシールのQRコードに画面を合わせると、自動的にUIDが入力されます。名前とパスワードを入力し、OKをクリックして登録完了です。



QRコードをスキャン

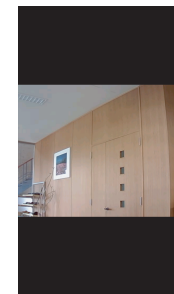


UIDが入力されます



登録完了

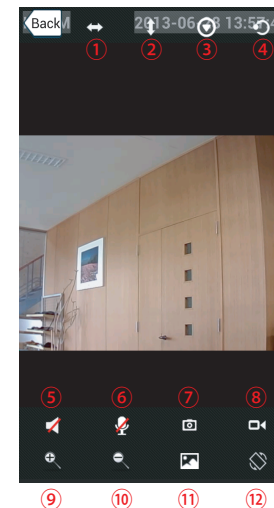
3) 登録されたカメラ名をタップすると、映像が表示されます。



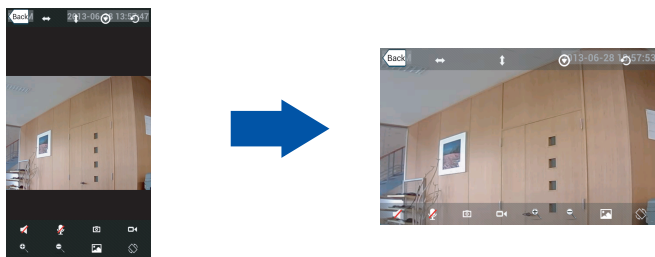
#### 5.3 映像の調整

スマートフォンから映像の調整ができます。

表示された画面を指でタップすると、様々なメニューボタンが表示されます。各機能について次ページをご参照ください。



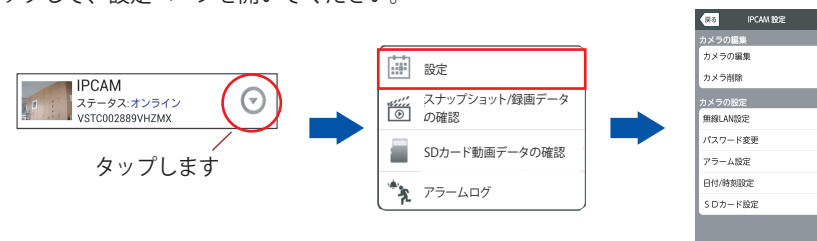
- ①本カメラでこの機能はご使用頂けません。
- ②本カメラでこの機能はご使用頂けません。
- ③映像の様々な設定がおこなえます。  
(明るさ/コントラストの調節・上下/左右反転・デフォルトの設定に戻す・周波数の設定・赤外線照明 (IR) のON/OFF・屋外モードのON)
- ④本カメラでこの機能はご使用頂けません。
- ⑤本カメラでこの機能はご使用頂けません。
- ⑥本カメラでこの機能はご使用頂けません。
- ⑦スナップショットを撮影します。
- ⑧映像の録画をおこないます。
- ⑨本アプリでこの機能はご使用頂けません。
- ⑩本アプリでこの機能はご使用頂けません。
- ⑪解像度を設定します。
- ⑫画像を横向きに回転させます。



## 5.4 設定

ここでは、「カメラ編集」「カメラ削除」「無線LAN設定」「パスワード変更」「アラーム設定」「日付/時刻設定」「SDカード設定」がおこなえます。

設定画面を開きます。カメラ名横の矢印をタップすると、以下のメニューが表示されます。「設定」をタップして、設定ページを開いてください。



各設定の詳細は以下をご参照ください。

### 【カメラ編集】

カメラ名、UID、パスワードなど、カメラ登録情報が編集できます。

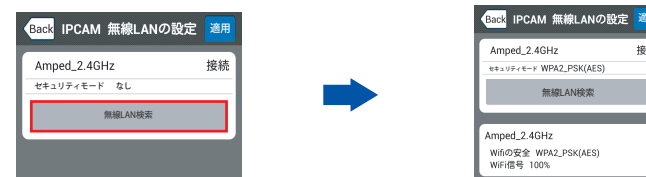
### 【カメラ削除】

登録したカメラを削除します。

### 【無線LAN設定】

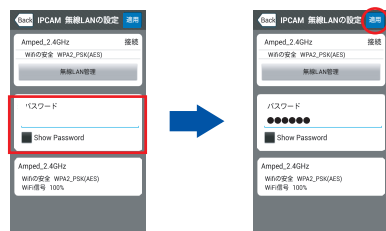
カメラの無線LAN接続設定がおこなえます。

- ①「無線LAN検索」をタップします。稼働中のSSIDが表示されたら、接続したいSSIDを選択します。





②パスワードが必要な場合は、パスワードを入力して「適用」をクリックします。LANケーブルをカメラから抜いて、無線接続完了です。



カメラからLANケーブルを抜いて無線接続完了です。

### 【パスワード変更】

カメラのパスワードを変更します。新しいパスワードを入力し「適用」をクリックしてください。変更後、カメラが再起動します。



### 【アラーム設定】

アラームの詳細設定がおこなえます。



- ① 動体検知した場合、アラーム通知します。1～10の検知感度を選択できます。小さいほど高感度です。設置環境に合わせて設定してください。
- ② 本カメラでこの機能はご使用頂けません。
- ③ 本カメラでこの機能はご使用頂けません。
- ④ 本カメラでこの機能はご使用頂けません。

### 【日付/時刻設定】

カメラの時刻設定がおこなえます。



- ① カメラの現在時刻を表示します。
- ② カメラ設置場所のタイムゾーンを選択します。
- ③ NTPサーバーと同期する場合にチェックをつけます。4つのNTPサーバーの中から選択してください。
- ④ 電話(タブレット)の時刻と同期します。

### 【SDカード設定】

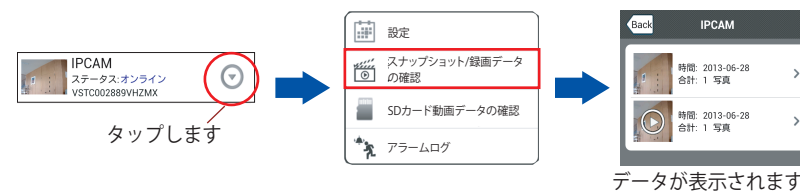
SDカードの状況確認や、SDカード録画の詳細設定がおこなえます。



- ① カメラに挿入されたマイクロSDカードの総容量を表示します。
- ② カメラに挿入されたマイクロSDカードの残容量を表示します。
- ③ マイクロSDカードの動作状況を表示します。「フォーマット」でマイクロSDカードの初期化もおこなえます。
- ④ スケジュール録画を有効にします。  
※スケジュール内容の設定は、パソコンでWEB設定画面からおこなう必要があります。

## 5.5 スナップショット/録画データの確認

映像確認中に撮影したスナップショットと録画データの確認ができます。



### ●スナップショットの確認

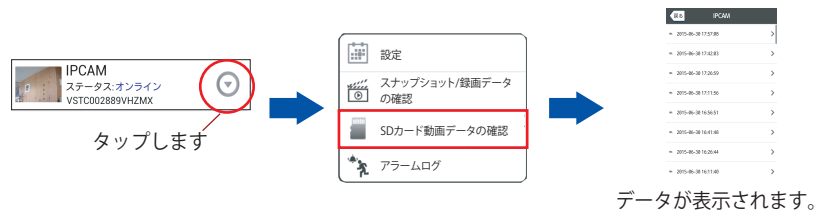


### ●録画データの確認



## 5.6 SDカード動画データの確認

カメラに挿入されたマイクロSDカード内の録画データを確認できます。

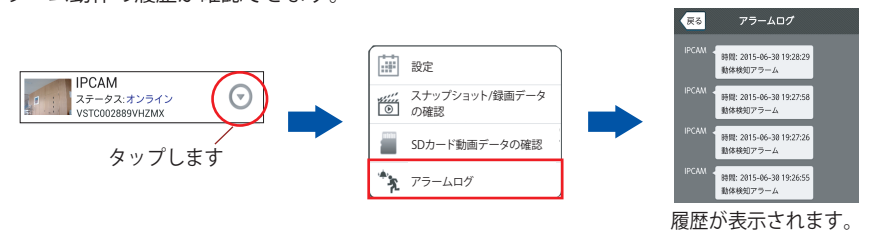


再生したいデータをタップすると、再生がスタートします。

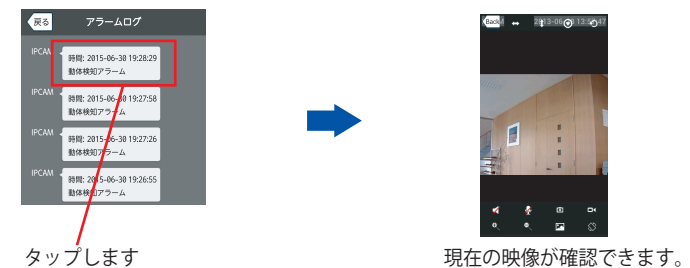


## 5.7 アラームログ

アラーム動作の履歴を確認できます。

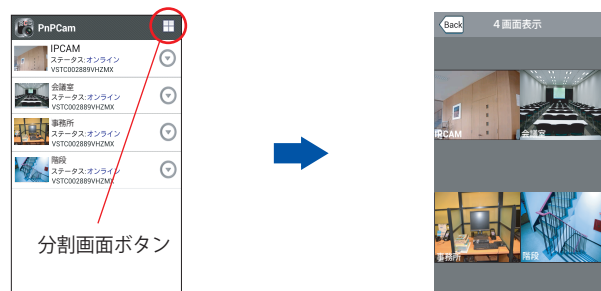


アラーム履歴をタップすると、現在のカメラ映像画面を確認できます。



## 5.8 4画面表示

最大4台まで分割画面で確認できます。カメラリストの分割画面ボタンをタップすると、4画面表示に切り替わり、4台同時に視聴できます。



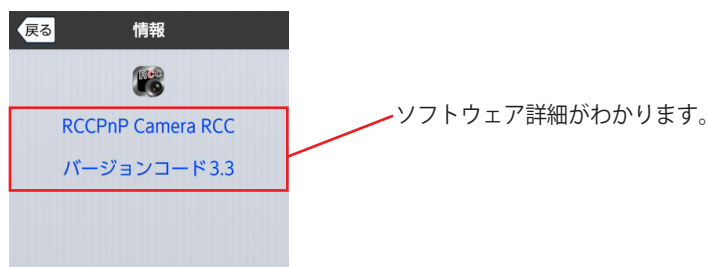
## 5.9 ソフトウェア情報

アプリケーションについての情報が確認できます。

①カメラリスト右下のメニューマーク  を押すと、以下の画面が表示されます。



②「情報」をタップすると以下の画面が表示され、ソフトウェアについての情報が確認できます。



## 第6章:iPhone/iPadからの確認

本製品は、iPhone/iPadからの映像確認に対応しています。

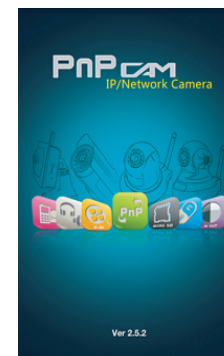
### 6.1 専用アプリケーションのダウンロードと起動

iPhone/iPadで映像を見るには、iOS専用のアプリケーション(無料)のダウンロードが必要です。「App store」から専用アプリ『RCC PnP Cam』を検索しダウンロードしてください。



※検索の際は「rccpnp」で検索してください。また、AppStoreの場合、類似のアプリケーションが多数ありますので、間違わないようご注意ください。

ダウンロードが完了したら、『RCC PnP Cam』を起動します。



※アプリケーションのデザインや内容は更新により変更する場合がございます。予めご了承ください。

## 6.2 カメラの登録と映像表示

設置したカメラの登録をおこないます。以下の手順に従って登録をおこなってください。

- 1) アプリを起動させると以下の画面が表示されます。画面の「カメラ登録」をタップします。カメラ登録画面が表示されます。



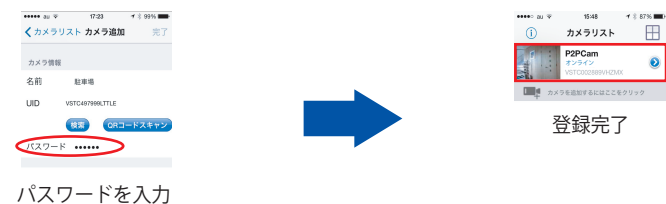
- 2) カメラの名前・UID・パスワードを登録します。登録方法詳細については以下をご参照ください。

### 【カメラと同じネットワークに接続されている場合】

- ① 「検索」をタップすると、同じネットワークに接続されているカメラのUIDが表示されます。登録したいカメラのUIDをタップすると、自動的にUIDが入力されます。



- ②名前と、カメラ本体に貼付されたシールに記載されているパスワードを入力し、完了をクリックし、登録完了です。



### 【カメラと違うネットワークに接続されている場合】

カメラの名前・カメラ本体に貼付されたシールに記載されているパスワードを直接入力し、OKをクリックしたら登録完了です。

### 【QRコードを使う場合】

- ① 「QR」をクリックすると、スキャン画面が表示されます。カメラ本体に貼付されているシールのQRコードに画面を合わせると、自動的にUIDが入力されます。名前とパスワードを入力し、完了をクリックして登録完了です。



3) 登録されたカメラ名をタップすると、映像が表示されます。



### 6.3 映像の調整

iPhoneから映像の調整ができます。

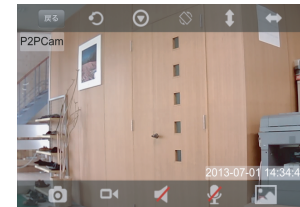
表示された画面を指でタップすると、様々なメニューボタンが表示されます。各機能について次ページをご参照ください。



①本カメラでこの機能はご使用頂けません。

②映像の様々な設定がおこなえます。(コントラスト/明るさの調節・左右反転/上下逆転)

③映像を横向きに反転させます。



④本カメラでこの機能はご使用頂けません。

⑤本カメラでこの機能はご使用頂けません。

⑥スナップショットを撮影します。

⑦映像の録画をおこないます。

⑧本カメラでこの機能はご使用頂けません。

⑨本カメラでこの機能はご使用頂けません。

⑩画質を設定します。

## 6.4 カメラ設定

ここでは、「カメラ編集」「WiFi設定」「パスワード変更」「日付/時刻設定」「アラーム設定」「SD設定」「周波数設定」がおこなえます。

カメラ設定画面を開きます。カメラ名横の ⓘ マークをタップすると、以下のメニューが表示されます。「カメラ設定」をタップして、設定ページを開いてください。



各設定の詳細は以下をご参照ください。

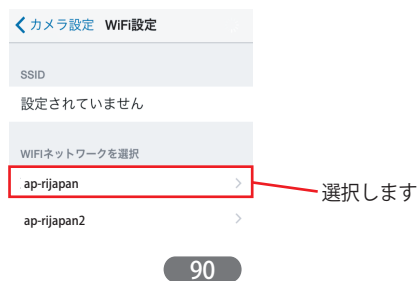
### 【カメラ編集】

カメラ名、UID、パスワードなど、カメラ登録情報が編集できます。

### 【WiFi設定】

カメラのWiFi(無線)接続設定がおこなえます。

①設定画面を開くと、稼働中のSSIDが検索され表示されます。表示されたら接続したいSSIDを選択します。



②パスワードが必要な場合は、パスワードを入力して「完了」をクリックします。カメラが再起動します。LANケーブルをカメラから抜いて、WiFi接続完了です。



カメラからLANケーブルを抜いて無線接続完了です。

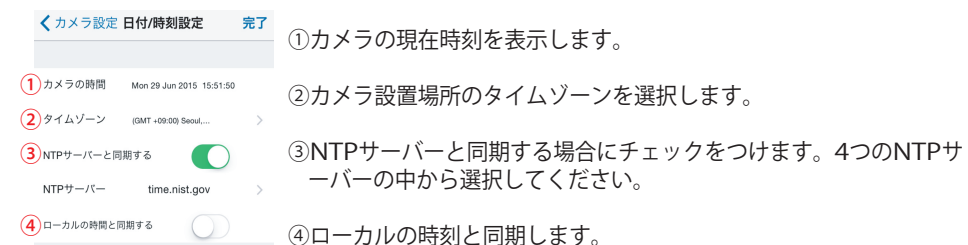
### 【パスワード変更】

カメラのパスワードを変更します。新しいパスワードを入力し「完了」をクリックしてください。変更後、カメラが再起動します。




### 【日付/時刻設定】

カメラの時刻設定がおこなえます。



## 【アラーム設定】

アラームの詳細設定がおこなえます。



① 動体検知した場合、アラーム通知します。  
高・中・低の検知感度を選択できます。設置環境に合わせて設定してください。

② 本カメラではこの機能はご使用頂けません。


③ 本カメラではこの機能はご使用頂けません。

④ 本カメラではこの機能はご使用頂けません。

⑤ アラームによりSDカードへの録画をおこないません。

## 【SD設定】

SDカードの設定がおこなえます。



① カメラに挿入されたSDカードの総容量が確認できます。

② カメラに挿入されたSDカードの残容量が確認できます。

③ SDカードの状態が確認できます。

④ 循環録画をする場合にチェックを入れます。

⑤ 本カメラでは録画時間の設定はできません。

⑥ SDカードへのスケジュール録画のオン・オフ、録画スケジュールの確認、スケジュールの追加ができます。  
(詳細は次ページをご参照ください)



① 書き込み

② 録画時間 (分) 0 録画時間の範囲:5 ~180分

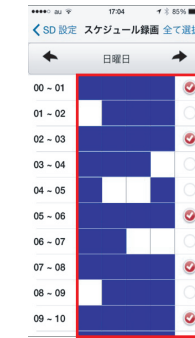
③ スケジュール録画

④ スケジュール録画

⑤ 現在の録画スケジュールを見る

⑥ 録画計画追加

- ① 循環録画をおこなう場合にチェックを入れます。
- ② 本カメラでは録画時間の設定はおこなえません。
- ③ スケジュール録画のオン・オフの切り替えができます。
- ④ スケジュール詳細画面を呼び出します。
- ⑤ 現在設定されている録画スケジュールの確認、設定(変更)ができます。



青いマスがスケジュール録画が設定されている時間です。  
1マス15分です。  
有効にする場合は、右側の赤いチェックを必ずつけてください。

- ⑥ 本機能はご使用頂けません。

## 6.5 スナップショットの確認

視聴中に撮影したスナップショットの確認ができます。

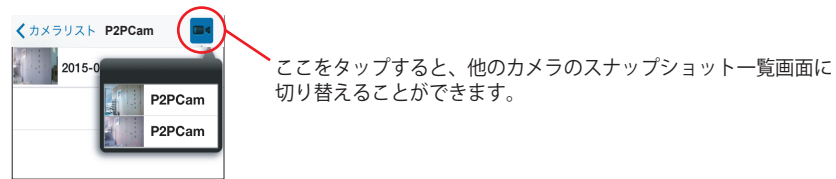


タップします

データが表示されます。



確認したい日付のデータをタップすると、写真の一覧が表示されます。確認したい写真をタップすると大きな画像が確認できます。

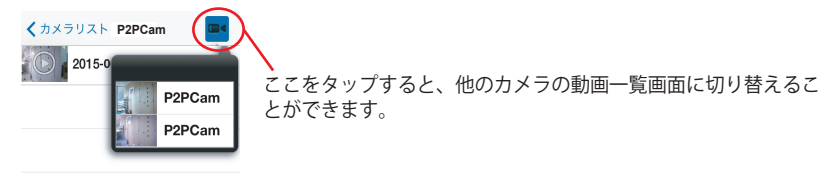


## 6.6 録画データの確認

視聴中に撮影した録画データの確認ができます。



確認したい日付のデータをタップすると、動画の一覧が表示されます。再生したい動画をタップすると再生がスタートします。



## 6.7 SDカード動画データの確認

カメラに挿入されたマイクロSDカード内の録画データを確認できます。



確認したいデータ日付をタップすると、動画データ一覧が表示されます。再生したいデータをタップすると再生がスタートします。



## 6.8 4画面表示

最大4台まで分割画面で確認できます。カメラリストの分割画面ボタンをタップすると、4画面表示に切り替わり、4台同時に映像表示できます。



## 6.9 ソフトウェア情報

アプリケーションについての情報が確認できます。

①カメラリスト左上の **i** をタップします。



②以下の画面が表示され、アプリケーションについての情報が確認できます。



## RCC-7100WP 製品仕様

品名・型式	パン/チルト 屋外・屋内兼用ネットワークカメラ・RCC-7100WP	
システム	操作システム	組み込みLinux OS
	セキュリティ	ユーザー権限の管理
	ユーザー	4ユーザーが同時にアクセス可能
映像	イメージセンサー	1/4inch 720p CMOS 自動ホワイトバランス/自動ゲインコントロール/逆光補正機能
	画素数	100万画素
	SN比	≥39dB
	最低照度	0.8Lux / F1.4(カラー) / 0.3Lux / F1.0(白黒)
	レンズ/視野角	3.6mm@F1.4/56.14°
	暗視	デュアルフィルタ/IR-CUT/赤外線LED2個(850nmΦ28mm)/赤外線照射距離15m
	デジタルズーム	4～10倍
ビデオ設定	圧縮形式	H,264 ベースラインプロファイル/H,264メインプロファイル/MJPEG/JPEG
	解像度	720p/VGA/QVGA
	ビットレート	CBR/VBR 128～4096Kbps
	最大フレームレート	25fps
	画質設定	コントラスト/明度/彩度
インターネット	イーサネット	10/100Mbps、RJ-45
	対応プロトコル	TCP/IP,HTTP,TCP,UDP,SMTP,FTP,DHCP,DNS,DDNS,NTP,UPnP,RTSP,P2P etc
アラーム	アラームトリガー	動体検知
	アラームによる動作	録画

無線LANインターフェース	変調方式	DBPSK, DQPSK, CCK, OFDM, 16-QAM, 64-QAM
	チャンネル	14
	周波数	2.4GHz to 2.484GHz
無線LANインターフェース	対応規格	WiFi802.11 b/g/n
	受信感度	150M:-68dBm@10%PER / 130M:-68dBm@10%PER 108M:-68dBm@10%PER / 54M:-70dBm@10%PER 11M:-88dBm@8%PER / 6M:-90dBm@10%PER 1M:-92dBm@8%PER
	電波出力	15±1dBm@54Mbps/32±7mW@54Mbps
	アンテナ	2dBi RSMA (取り外し可能)
	セキュリティ	WEP (64/128bit)/WPA-PSK/WPA2-PSK(データ暗号化)
承認・認可	ワイヤレス	技術基準適合証明
	電源装置	PSE, CE, FCC, RoHS
インターフェース	microSD/SDXC	64GBまで動作確認済み
ハードウェア要件	CPU	1GHz
	メモリ	DDR2 512M 以上
環境	定格電圧	DC12V±10%
	消費電力	1.9W(赤外線LEDオフ時) /最大5W (赤外線LEDオン時)
	動作環境	温度:-10°~70°C, 湿度: 10~90% (結露なきこと)
	対応OS	Androido Version2.3~4.4 / iOS/Windows XP / Vista / 7(32/64bit) / 8~8.1 (32/64bit)
	ブラウザ	InternetExplorer7以上 / Firefox / Safari / Chrome
その他	防塵・防水規格	IP67
	本体重量	1200g
	付属品	カメラ本体(アンテナ付き) / ACアダプター・LANケーブル インストールCD / カメラスタンド / 取付ネジ / 保証書